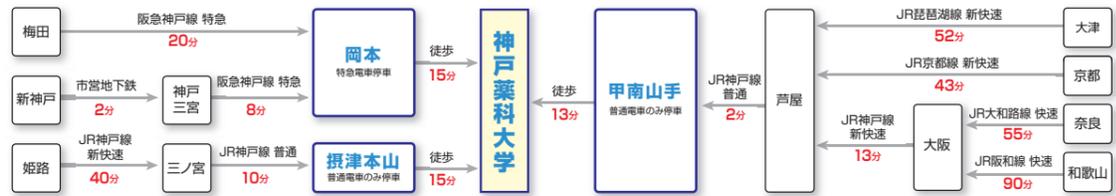
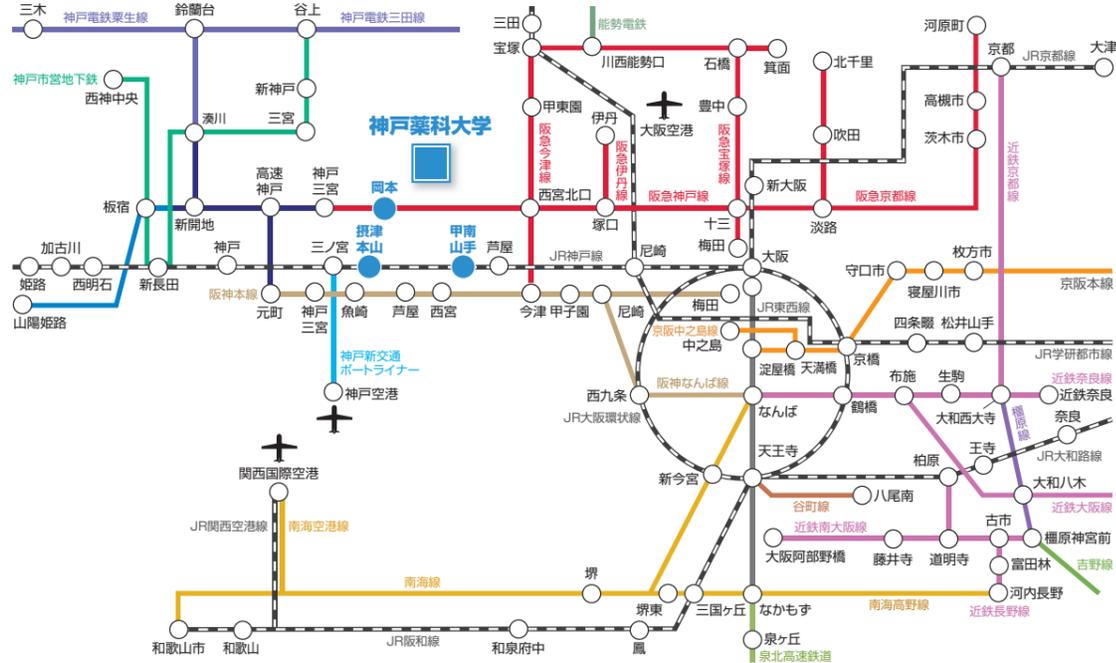


神戸薬科大学

薬学部6年制

ACCESS MAP



*上記は2014年4月時点の鉄道ダイヤによるもので、所要時間は概算です。

- ◎阪急「岡本」駅
徒歩約15分
- ◎JR「摂津本山」駅より
徒歩約13分



〒658-8558 神戸市東灘区本山北町4-19-1 入試部入試課
TEL 078-441-7691
URL <http://www.kobepharma-u.ac.jp/>
LINE @kobepharma



笑顔が近い、夢が近い

神戸薬科大学
神戸薬科大学大学院

神戸薬科大学は、長い歴史をもつ 伝統ある薬学の単科大学です。

1932年(昭和7年)の創立以来、社会に貢献できる人材の育成を目的として教育を行い、

病院、調剤薬局、ドラッグストアの薬剤師として、

また、企業の研究開発、臨床開発の分野やMRとして活躍する優れた人材を

数多く社会に送り出して来ました。

近年、医療の進歩は目覚ましく、医療現場での業務内容は拡大し、より専門化しています。

そのため本学では、神戸大学を始めとする近隣の大学や医療機関との連携を深めながら、

より高度な薬学の知識と科学的思考力を身につけるとともに、医療人としての自覚をもち、

患者さんの立場に立って医療チームの仲間と協調して活動できる人間性豊かな人材を育てることを目指しています。

これからも伝統を大切にしながら、時代に合わせた学びの環境の整備に力を注いでいきます。

Contents

歴史と伝統	01	研究紹介	
神戸薬科大学の特長		7つの分野の研究室紹介	21
充実した学びの環境	03	研究事例紹介	22
神戸薬科大学の教育への姿勢	06	研究施設・機器紹介	23
学びと実験・実習		生涯学習・大学院	24
学生が選ぶBest Teacher!	07	キャンパスライフ	
6年間の学び/卒業研究	09	教育施設(キャンパス)紹介/キャンパスカレンダー	25
実務実習事前教育/薬学共用試験	13	神戸薬科大学生の1日ズームアップ	28
病院実習/薬局実習/薬学臨床教育センター	14	クラブ紹介	29
カリキュラム/薬学系の学び	15	ロケーション/学生寮紹介	31
進路・就職		入試ガイド	
活躍できる多様なステージ	16	入試ガイド2015	33
卒業生メッセージ	17	入試に関するQ&A/奨学金制度	36
キャリアサポート	19	学長からのメッセージ	37
		オープンキャンパスのご案内	38

※このキャンパスガイドに登場している学生の学年は2013年度のものです。



▲1932年 神戸女子薬学専門学校



▲1940年代 授業風景



▲2000年 神戸薬科大学 ライフサイエンスセンター竣工



▲2012年 創立80周年記念式典



▲2014年 現在の全景

- 1932年(昭和5年) 理学博士・医学博士桂田富士郎、校長に就任。武庫郡魚崎町の旧魚崎小学校跡で開校。神戸女子薬学専攻校設立。
- 1935年(昭和10年) 本校舎(本館・実験室三棟、寄宿舎北窓)竣工、現在地に移転する。
- 1937年(昭和7年) 神戸女子薬学専門学校の設立認可を受ける。
- 1949年(昭和24年) 神戸女子薬科大学の設置認可を受ける。
- 1951年(昭和26年) 専門学校の最終卒業生(第17回生)を送る。
- 1953年(昭和28年) 複並記念研究所竣工。大学第一回卒業式を挙行。
- 1965年(昭和40年) 衛生薬学科を増設する。
- 1967年(昭和42年) 大学院修士課程の開設認可を受ける。
- 1979年(昭和54年) 大学院博士(後期)課程の増設認可を受ける。
- 1992年(平成4年) 創立60周年記念式典を挙行。
- 1994年(平成6年) 男女共学制となり神戸薬科大学と名称変更。
- 1996年(平成8年) 5号館竣工。
- 1999年(平成11年) 西宮クラウンド開設。
- 2000年(平成12年) 10号館(神戸薬科大学ライフサイエンスセンター)竣工。
- 2002年(平成14年) 大学院医療薬科学専攻修士課程開設。
- 2006年(平成18年) 薬学基礎教育センター開設。学部6年制教育開始。
- 2007年(平成19年) 薬剤師認定制度認証機構より「生涯研修プロバイダー」の認証。
- 2008年(平成20年) 学生支援センター開設。11号館竣工。
- 2010年(平成22年) 薬学臨床教育センター開設。神戸大学との連携協定に調印。エクステンションセンター開設。
- 2012年(平成24年) 創立80周年記念式典を挙行。大学院博士課程薬学専攻4年制開設。
- 2013年(平成25年) 80周年記念館(6号館)竣工。
- 2014年(平成26年) 大学院修士課程薬科学専攻開設。

充実した学びの環境

神戸大学との連携をはじめ少人数制英語教育、海外派遣プログラムなど、本学には夢に近づくための充実した学びの環境があります。

神戸大学との連携

医学部と附属病院を有する神戸大学との連携により、薬学・医学・生命科学の英知を集結。

2007年(平成19年)7月に教育・研究で神戸大学と連携協定を結びました。特に同大学医学部との医薬連携を中心とした理想的な薬学教育・チーム医療教育の実現に向け、新しい取組がスタートしています。卒業研修として神戸大学・神戸薬科大学薬剤師レジデント教育プログラムを開発し、薬剤師レジデント制度を開始しました。

医薬連携ならではのチーム医療教育が実現。次代の医療を担う薬剤師をめざしましょう。



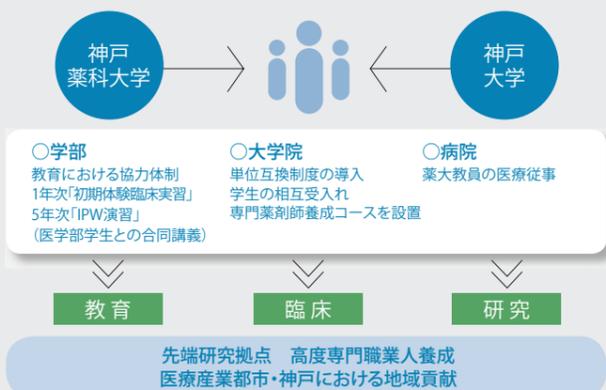
岩川 精吾
副学長・
薬理学研究室教授

神戸薬科大学と神戸大学は、連携のメリットを生かしてIPW(Interprofessional Work:多職種医療人協働)教育を推進しています。その代表的な取組が、1年次「初期体験臨床実習」、5年次「IPW演習」です。神戸大学医学部、看護、臨床検査、作業、理学療法専攻の学生とともに医療現場を幅広く体験し、医師や看護師の考え方に触れ、チームワークについて学びます。神戸大学医学部教授による講義など医薬連携ならではの密度の濃い学びも実現。恵まれた環境のもと患者中心型の医療に貢献できる専門性の高い薬剤師をめざしてください。



5年次「IPW演習」

神戸薬科大学と神戸大学の連携イメージ図



e-ラーニング学習風景



ALC Net Academy 2

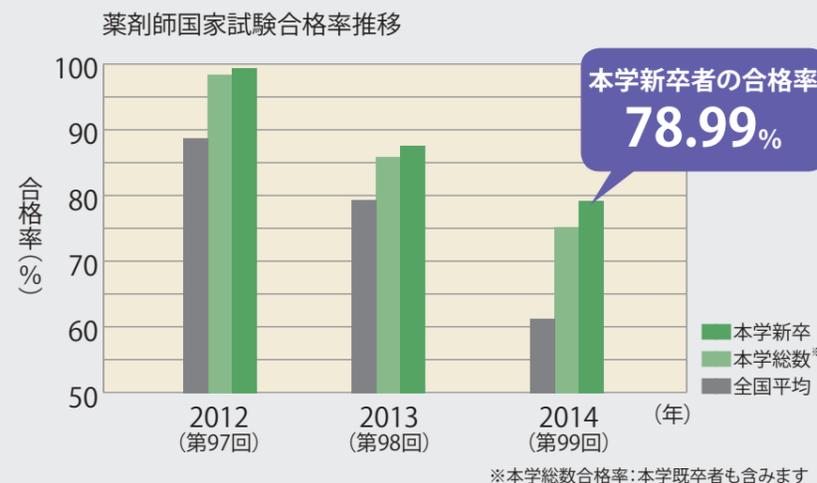
充実した英語教育

少人数での系統立てた英語教育。

国際化が進む今日、薬剤師の現場においても英語力は必須です。1年次では個々の習熟度に応じたクラス別授業の実施、2年次では25名以下の少人数編成による授業、3年次では自然科学の分野で必要とされる英語を学ぶ「薬学英語入門」を開講しています。4年次「実用薬学英語」、「実用医療英語」、5～6年次での文献講読など、6年間を通して英語を学ぶ環境を構築しています。また、TOEICのスコアによる「語学検定」では1～5年次の間に何度でもチャレンジでき、スコアに応じた単位を認定しています。

さらに、2年次生以上の全学生に英語e-ラーニング学習システム「ALC Net Academy 2」を無料で公開しています。このシステムではリーディング、リスニングがステップごとに学べるスタンダードコースや、医学英語基礎コース、ライフサイエンス英語コースなどがあり、自発的にいつでも学習ができるとともにTOEIC対策としても役立てることができます。

薬剤師国家試験



薬剤師国家試験合格は6年間学んだ集大成の一つです。本学では講義をはじめ多様な支援で国家試験の合格をバックアップ。その成果としてこれまでも、全国平均を上回る合格実績を誇っています。第99回国家試験では、新卒受検者276名中、218名が合格しました。



海外(ボストン)薬学研修プログラム

アメリカの医療現場で学ぶ海外派遣プログラム。

薬学臨床教育センター 田内 義彦 教授

今回の海外薬学研修には40名の応募者の中から面接で選抜された4年次生7名と3年次生7名が参加しました。3月3日真冬の北海道の様な厳寒のボストン空港に到着し、連日氷点下の気温が続きましたが、それを吹き飛ばすかの熱意で参加者全員が懸命に研修に打ち込んでおりました。基幹病院の薬剤部や地域薬局の見学では、ボストンでの薬剤師の業務を学ぶと共に薬剤師やレジデント、テクニシャンなどと盛んに質疑応答を行いました。また小児がんの外来治療をサポートするボランティア施設では、欧米に根付いているボランティア精神を学ぶことが出来ました。日本人の研究者や病院レジデントによる講義と苦労話は将来を考える糧となりました。そしてもっともインパクトが大きかったのは薬科大学訪問でした。大学内の見学では、主に3年次生及び5年次生の臨床系実習を見学しましたが、そのレベルの高さに驚きを感じ、卒業後は即戦力として活躍できる事由が理解できました。見学後の臨床教員との質疑応答やそれに続く薬学生とのランチミーティングは、VIP用のゲストハウスで執り行われ、その歓待ぶりに感激すると共に、延べ3時間にわたる密度の濃いディスカッションは、今後の学生生活への良い刺激になりました。また、オフタイムにおいてもボストンの歴史や文化に触れることができ、帰国直前まで実りのある有意義な研修となりました。参加者全員、今回の研修が今後の学生生活や将来の進路を再度考えるきっかけとなったようです。



昭和ボストン校 正面玄関



教員、薬学生とのディスカッション



修了式後の集合写真

2013年度 研修日程及び研修内容(訪問先)

- 3月3日(月) ● 開講式 ● 英会話クラス ● Boston City Tour
- 3月4日(火) ● 講義(米国の医療保険制度について) ● 英会話クラス ● 講義(手術室専任薬剤師の業務について)
- 3月5日(水) ● Mass College of Pharmacy and Health Science(薬科大学) 学内実習見学/実務家教員との質疑応答/薬学生との質疑応答 ● Harvard Medical School Library(医学系図書館)の見学
- 3月6日(木) ● 英会話クラス ● ポストン美術館見学
- 3月7日(金) ● 英会話クラス ● 講義(米国製薬企業での研究について)
- 3月10日(月) ● 英会話クラス ● Christopher's Haven(ボランティア施設)の見学
- 3月11日(火) ● 英会話クラス ● West Roxbury Pharmacy(地域薬局) 薬剤師及びテクニシャン業務の見学/薬局業務に関する質疑応答
- 3月12日(水) ● 講義(病院レジデントに関して) ● Brigham & Women's Hospital(基幹病院) セントラル薬局の見学/専門薬剤師、レジデント、実習生との質疑応答 ● 修了式

薬学基礎教育センター

疑問点を見つけ、解決するための学習の場として誰でも利用できる勉学のオアシスです。

薬学基礎教育センターの目的は、学習面に不安を抱える学生だけでなく、1~4年次学生全員を対象に、勉学に対する目的意識を高め、勉学意欲の向上を図るとともに、「自分の勉強方法」を見いだすことが出来るように学習支援をすることです。また、学習相談ルームを設けて学生一人ひとりのパーソナリティーに応じた学習支援を実施しています。



写真左から児玉典子 講師、小山淳子 教授(センター長)

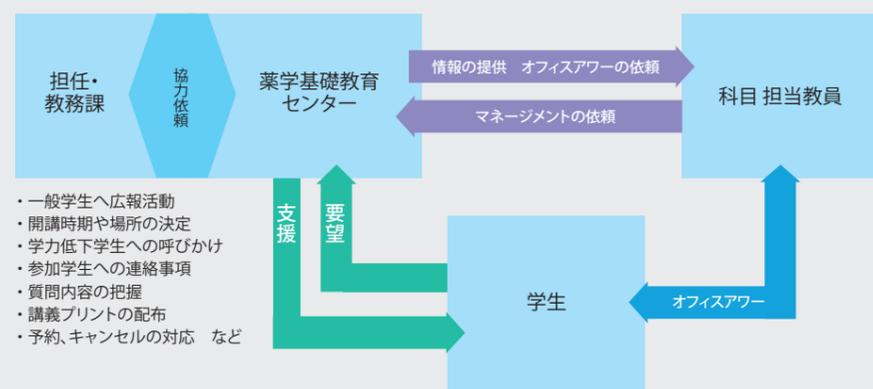
薬学基礎教育センターの主な取り組み

オフィスアワー制度

教養・専門科目の科目担当の教員が少人数制補習を実施しています。



オフィスアワーのマネジメント図



リトリーブアワー制度

担当教員が練習問題を作成し、復習を繰り返すことにより、基礎を確実に理解して強化できるようサポートしています。

プライマリーアワー制度

1日セミナー形式で行われ、授業では聞けない楽しい話や座談会なども行っています。上級生は復習に、下級生は新学期の準備や予習に活用しています。

PEDL制度

Pharmaceutical Educational Digital-Learning

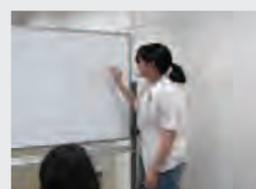
オフィスアワーやリトリーブアワー、授業などをデジタル教材化し、DVDラーニングやwebラーニングとして、薬学基礎教育センターが提供しています。繰り返し視聴できるので理解を深めるのに役立ちます。



PTESS制度

Psychological and Technical Educational Support System

上級生による下級生のための個別学習支援システム、それが「PTESS制度」です。授業の空き時間を活用しており、サポーター(上級生)による勉強方法の指導なども行われています。



学習相談ルーム

学習に対する学習意欲の低下、授業への不安、学問に対する概念の違いから生じる様々な問題など「学習面」について学生とともに考え、自己実現に向けて支援していきます。

神戸薬科大学の教育への姿勢

アドミッションポリシー

神戸薬科大学の理念

社会に大きく開かれた大学であることを意識し、創立以来の伝統である教育と研究の両立を基盤としながら、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識を身につけた薬剤師、ならびに教育・研究者を養成すること、さらに地域の医療と環境問題に目を向けて健康の維持・増進にも貢献できる拠点となること

神戸薬科大学の教育目標

- 1 社会に貢献できる高度な薬学の知識と技能の修得
- 2 医療人としての使命感と倫理観の修得
- 3 科学的思考力及び問題の主体的解決能力の修得
- 4 これからの医療と環境を正しく理解し、健康の増進に貢献できる知識の修得

入学生像

神戸薬科大学の理念を理解し、教育目標に応える次のような人の入学を希望します。

- 1 自然科学を深く学ぶ意欲と能力を有している人物
- 2 高等学校までに学ぶべき事項を幅広く修得し、入学後の学修に必要な理科、数学に加え英語等の基礎学力を有している人物
- 3 本学での学習を通してこれからの社会で通用する実力を身につけ、将来それぞれの分野で活躍したいという強い意志と意欲を持つ人物

カリキュラム・ポリシー

(教育課程編成・実施の方針)

神戸薬科大学の理念を実現し、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識と科学的思考力を身につけ、広く薬学の分野で貢献できる有意な人材を育成するために、「薬学教育モデル・コアカリキュラム」及び「実務実習モデル・コアカリキュラム」に準拠した科目と本学独自の科目を適切に配置したカリキュラムを編成し、次のように実施します。

- 1 教養教育科目、基礎教育科目を充実し、基礎力と幅広い視野の育成を図ります。
- 2 教養教育科目の外国語に加え、医療英語、薬学英語に係る科目を充実し、海外研修等を通じて国際化に対応できる人材の養成を図ります。
- 3 5年次の病院実習、薬局実習を含めて専門教育科目を充実し、薬の専門家としての基礎力の育成を図ります。
- 4 低学年からの実習・演習、卒業研究やスモールグループディスカッション形式の授業を通して、科学的思考力、課題発見能力、問題解決能力及びコミュニケーションスキルの育成を図ります。
- 5 ヒューマンリズムに関する科目を充実し、近隣大学や地域の医療機関との連携に基づくチーム医療教育を通して、医療人としての倫理観と使命感の育成を図ります。
- 6 生涯研修支援事業に参加することによって、生涯にわたり自己研鑽を続ける意欲を醸成します。

ディプロマ・ポリシー

(学位授与の方針)

「カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)」に基づいて設定した授業科目を受講し、本学の教育目標を達成することによって薬の専門家としての知識・技能・態度を身につけ、卒業に必要な単位数を履修した者に対して、卒業を認定し、「学士(薬学)」の学位を授与します。



対話型双方向授業を 実践

本学では全学生を対象として「授業評価アンケート」を実施しています。集計の結果、ベストティーチャーに選ばれた、7人の教員と学生を紹介しましょう。

学生が選ぶ
Best Teacher!

教員メッセージ 1

楽しみながら学び、身近な植物への興味を引き出す授業。

土反 伸和 准教授 薬用資源学

植物に関する漫画や小説を紹介したことで、興味を持ってくれた学生が多くいました。講義では、今学んでいることに繋がっている国内外の最先端の研究を紹介したり、植物の匂いや色を五感で感じられるよう、実際に花や葉を講義室に持ち込むなど工夫をしています。植物園に足を運んでみたり、本を読んで多様な価値観に触れるなど、「学び」の面白さを知って論理的思考力を養ってほしいです。

教員メッセージ 2

ドイツ語を通して、学生自身が「考える」きっかけを与えたい。

畑 公也 教授 ドイツ語Ⅱ

ドイツ語の基本的な文法を、ポイントを絞って講義しています。一方通行にならないよう、意見を求めたり、質問を受けたり、できるだけ対話を試みています。学生自らが考えるきっかけを与えたいです。ドイツ語が直接役立つかどうかはわかりませんが、自分の頭で考える習慣が身につけば、人生のあらゆる場面で役立つはずです。あまり目先のことばかり考えずに学んでほしいですね。

教員メッセージ 3

前回の講義のポイントを簡単に述べて当日の講義の到達目標を示すことを心がけています。

北川 裕之 教授 分子生物学Ⅰ

私は板書もうまくありませんし、気の利いたプリントも配れませんので、講義は教科書の解説が中心です。心がけていることは、毎回の講義ができる限り連続した講義となるように、講義の始めに前回の講義のポイントを簡単に述べて当日の講義の到達目標を示すこと、そして講義中に以前学習した内容が出てきたらそのページに戻って振り返ることぐらいでしょうか？今後は生化学が面白いと思える講義を心がけたいと思います。

学生メッセージ 1

身近な植物に興味を持つきっかけになりました。

薬学科1年 桑田 奈穂子さん
山口県立宇部高校出身

薬用植物の構造や成分、薬効を詳しく学びました。驚いたのは、普段何気なく目にする植物1つ1つにもいろんな性質があるということ。授業で習った植物を見つけるとちょっと嬉しくなりますね。関連する本や、面白い豆知識を教えてもらったことで、植物に対する興味の幅も広がりました。これから、もっともっと知識を深めていきたいです。

学生メッセージ 2

明るく楽しい授業でドイツ語が好きになりました。

薬学科1年 竹永 駿輝さん
兵庫県立兵庫高校出身

「ドイツ語Ⅱ」では文法や発音の基礎知識を学びました。発音や冠詞など複雑でしたが、重要なところは強調して教えてくださいだったので、印象に残りやすく覚えやすかったです。配布される演習のプリントを使って練習もたくさんできました。授業は明るいつもりでとても楽しく、先生のおかげでドイツ語が好きになりました。

学生メッセージ 3

次の講義が待ち遠しくなる、理解の深まる授業。

薬学科2年 山村 梨菜さん
兵庫県 神戸海星女子学院高校出身

授業の始めに前回の復習があるので、習ったことを思い出しながら新しいことを学習できます。先生はテキストのどのページにどんな内容が書かれているのか完璧に把握されていてびっくり。生徒の理解しにくい部分も熟知されていて、大事な部分は何度も説明があり、テスト前にどこを重点的に見直したらいいのが明確でした。

教員メッセージ 4

学生にとって理解しやすいように講義のスピードを大切にしています。

八巻 耕也 講師 薬理学Ⅰ

この講義では、薬物が投与された場合、どのように生体分子と相互作用して病気に効果を示すのか理解でき、臨床においても欠かせない基礎知識が得られます。講義中は学生の表情を観察し、理解度を確認した上で、話すスピードや内容表現を適切に変化させる学生指向型の講義を心がけています。毎回、何か得られるものがあつたと感じてもらえれば嬉しいです。

教員メッセージ 5

大事なところを強調し、知識を整理して身につけられる授業を目指しています。

中川 公恵 准教授 衛生薬学Ⅲ

講義範囲が広く、覚えることが多い衛生薬学。国家試験での出題頻度が高い範囲など、必ず覚えておくべき要点をまとめたプリントや補足資料を作っています。メリハリのある講義になるよう、学生に問いかけたり、経験談を語ってみたり、ニュースの話題を取り入れるなどの工夫も。試験のためだけでなく、薬剤師として必須の内容のため、興味を持って勉強してほしいと思っています。

教員メッセージ 6

構造式を書いて、見て、触れて、理解する。考える力を培う授業。

上田 昌史 准教授 有機化学Ⅵ

覚えるだけでなく「考える力」を養えるように、なぜ医薬品が薬理作用を示すのか、なぜこの構造の医薬品が開発されたのか、構造式を用いて詳しく説明します。また、構造について聞いて学ぶだけでなく、分子模型を配布し、実際に見て、触れて理解してもらう機会を設けています。医薬品について関心を深めてほしいと思い、最新の研究や自身の研究での失敗例・成功例を織り交ぜ解説しています。

教員メッセージ 7

学生全員参加型！今までの英語とは一味違う授業。

玉巻 欣子 准教授 実用薬学英語Ⅰ

ロールプレイやグループワークを多く取り入れて、英語での服薬指導や医学英語を能動的に楽しく学べるように心がけています。学生が自分たちで考えてグループで話し合えるように、毎回質問を投げかけますので、ぼーっとしている時間はないですよ(笑)。臨場感を持って取り組むことで、臨床現場でも英語が口をついて出てくるようになるのだと思います。予想外の質問にも対応できる力をつけてほしいですね。

学生メッセージ 4

薬がどうして効くのか、体の中での働きを学びます。

薬学科2年 坂野 友莉恵さん
島根県立松江北高校出身

たくさんの薬があり、その名前や効果や副作用を覚えるのは大変です。しかし講義では、なぜその薬効を示すのか、さらに、その仕組みを知ることができ、単なる暗記に不再是興味深く学ぶことができました。応用問題として実際の症例を出してもらえるので、今、学んでいる薬理学が現場でどのように生かされるのか身近に感じられることも良かったです。

学生メッセージ 5

とにかくわかりやすいプリントがすごい！

薬学科3年 和田 諭可子さん
兵庫県立兵庫高校出身

感染症名は聞いたことがあっても、病原体や感染経路、症状は知らないものがたくさん。覚えることが多くありましたが、要点がまとめられたプリントのおかげでスッと頭に入ってきました。授業でもポイントをわかりやすく教えてもらえるので、効率よく勉強することができました。

学生メッセージ 6

医薬品の構造を理解できるようになりました。

薬学科3年 箭野 舞さん
高知県 土佐女子高校出身

これまで他の教科では、薬とその薬効と注意点について学んできました。さらにこの授業を受け、どのような理由でそのような薬効が現れるのか、有機化学の知識をもとに理解することができるようになりました。構造式を用いた解説はわかりやすく、置換基一つで医薬品の効果や副作用が大きく変わるということを学びました。

学生メッセージ 7

実践的な英語が身につく！

薬学科5年 久木田 礼子さん
福岡県 福岡雙葉高校出身

外国人の患者さんへ服薬指導や質問を行う際に必要な、専門的で実践的な英語を学びました。グループに分かれてシナリオを書き、英語で発表するなどロールプレイを行う時間が多いのが特徴。みんなの前で発表するのは緊張しましたが、楽しかったです。先生は発音がとてもきれいで！質問に対して親身になって答えてくださる姿が印象に残っています。

講義や実習・実験に研究…
盛りだくさんの6年間で薬剤師をめざします。

1年次では薬学の基礎的な学びや医療人としての心構えを、2年次では物理系薬学、化学系薬学、生物系薬学などの薬学の基礎知識を体系的に学び、6年間で学ぶ土台作りを行います。3年次からは薬学の広がりを実感しつつ、専門的な知識を深めていき、5年次、6年次で実務実習や卒業研究を通じて薬剤師としての資質を高める学びに取り組みます。学年ごとに必要な学びを段階的に取り組むことで、無理なく知識と技術を高めます。

薬学共用試験

■薬学導入

薬学の使命や役割、薬剤師の仕事、倫理観などについて触れながら、豊かな人間形成のための幅広い教養を養います。

■薬学基礎

将来、ハイレベルな専門を積み上げるための基礎となる物理系薬学、化学系薬学、生物系薬学など、基礎的な領域を学びます。

■薬学専門

薬学の一層進展した専門領域や、隣接する多彩な領域に触れ、薬学の広がりを実感しつつ、知識や理論を学びます。

■医療薬学

臨床の現場で必要となる医療薬学を中心に知識を深めるとともに、現場での実践力の修得をめざします。

■実務実習事前教育

実際の現場さながらの設備を備えた新教育棟(11号館)において、5年次に体験する実務実習のプレトレーニングを行います。

薬学の基礎となる科目や医療人としての心構えを学びます。



1年次
医療・薬学への導入

薬学の専門科目が増え、1年後期に続いて実習・実験が本格的にスタート。



2年次
専門知識の基礎を固める

薬学の専門や、実習・実験も多様に広がります。



3年次
専門知識を深める

医療系の科目が中心、実務実習に備え事前教育が主力。



4年次
臨床の知識を学ぶ

■早期体験学習

病院、薬局、福祉施設、製薬企業などを見学。薬剤師や薬学研究者の業務について理解を深めます。

■初期体験臨床実習 [神戸大学との連携科目]



基礎化学

■実習・実験

生命体の組織観察や有機化合物の合成・分離・精製といった初歩的な、実習や実験の機会が増えてきます。



分析化学系実習

■薬学英語入門

6年間を通じて英語を学べるのが本学の特色です。薬学英語入門では、医療や薬学領域での専門的な英文表現について学びます。



有機化学系II実習

■実用薬学英語

臨床の場で、薬剤師が患者さんとコミュニケーションを図ることを目標に、実践的な英語を使ったコミュニケーション能力を養います。

■卒業研究I



実務実習事前教育

1 早期体験学習

在学中に現場を知ったことで、目標が明確になりました。

薬学科1年 堀家 有理紗さん
兵庫県 親和女子高校出身



薬剤師の存在と責任の重さを実感!

早期体験学習では薬局を訪問し、現場の仕事を見ることができただけでなく、疑問点に答えたいだったり、業務も体験することができました。実習に参加して気づいたことは、薬剤師は薬を調剤するだけでなく、コミュニケーションが大切だということ。直接患者さんと接する機会が多い薬局だからこそ、薬に関する悩みを聞き、より患者さんに適した薬を提供することができる。一人ひとりの患者さんと向き合い、信頼される薬剤師になりたいという決意が固まりました。勉強はもちろんのこと、大学生活やアルバイトでもコミュニケーション能力など、身につけられることはまだまだあるなと感じました。

1 初期体験臨床実習 [神戸大学との連携科目]

改めて「チーム医療」を見直すきっかけになりました。

薬学科1年 藤井 美里さん
静岡県 西遠女子学園高校出身



チーム医療の実際を体感!

神戸大学の医療系学部1年生と合同で行う「初期体験臨床実習」に参加しました。この実習では、グループごとに実施する病院見学などを通して、チーム医療や目指すべき医療について考えていきます。改めて気付いたのは、チーム医療には病院で勤務する人だけでなく、地域の方々や患者さんの家族も含まれるということ。医療とは患者さんをあらゆる方向から、みんなで支え合っただけで成り立つものではないです。日常生活から、相手の立場になって考えたり、何気ない会話を大切にしよう心がけることが大切だと感じました。そして、自分を支えてくれている人たちがいるということも、強く思い知ることができました。

■ 病院実習

患者さんと向き合い、また、医療チームの一員として、他の専門スタッフと連携を図り、活躍する病院薬剤師の業務を体験します。

■ 薬局実習

処方せんに基づき、薬品を調剤・処方するほか、患者さんの相談にも応じる薬局薬剤師の多様な業務を体験します。

実務実習でスキルを高めるとともに、卒業研究にも本格的に取り組めます。



■ 医療に貢献できる薬剤師となるために

▶ 医薬品開発I・II・III

医薬品開発と生産の実際を理解するために、医薬品創製と製造の各プロセスに関する基本的知識を修得し、社会的重要性に目を向ける態度を身につけます。

▶ 処方解析学

具体的な症例をもとに問題点を抽出、調査、発表し、問題解決能力の育成を図ります。

卒業研究の総仕上げを図るとともに、国家試験に備えます。



5

 年次
臨床に関わる

6

 年次
薬学教育の総仕上げ

■ 卒業研究II

配属された研究室において、自分自身で目標を設定し、実験・研究を進めることで問題解決能力や研究マインドを身につけます。

大学での研究以外にも下記のようなコースもあります。

▶ 神戸大学実験コース

神戸大学との連携による単位互換制度を利用し、神戸大学医学部附属病院薬剤部において指導を受けます。

▶ 臨床研究コース

病院、薬局に出向し、臨床の課題について指導薬剤師のもと臨床研究を行います。

■ IPW演習 [神戸大学との連携科目]

■ 卒業研究III

各自卒業研究の総仕上げに取り組めます。

■ 薬学演習



卒業研究

フィールドを越えて学ぶ必要を痛感!

5

 年次
IPW演習 [神戸大学との連携科目]

夢がより明確に描けるようになりました。

薬学科5年 村岡 佑梨子さん
大阪府 大阪桐蔭高校出身

IPW演習に参加したことは、薬剤師がチーム医療の一員として、どういう立場にいて何をすればいいのかを学ぶきっかけになりました。ある症例について、薬物治療に関し薬剤師はどうアプローチするのかを聞かれた際、すぐに薬剤名が思いつきませんでした。薬の一般名と薬効しか身につけておらず、どう使用するのがわかっていなかったのです。知識不足を痛感できたことは良い経験になりました。将来は病院に就職し、個々の患者さんに合った治療ができるよう、薬剤師として多職種と患者さんとの架け橋になりたいという思いが今回の演習で一段と強くなりました。患者さんを“知る力”“みる力”を持った薬剤師を目指して、より多くの知識と技量を身につけたいと思っています。



卒業研究



一般目標 (GIO)

研究室に所属して、研究課題に基づき研究室の教員による研究指導を受けて、研究活動に必要な研究論文などからの知識の習得方法や研究課題の実施方法を学びます。そして研究成果を積み重ねて行くことで、研究分野における研究論文の理解や研究技能・態度の向上を図ります。これらの一連の過程を指導教員によるマンツーマンの直接指導や研究室内でのディスカッション等を通して推進することにより、問題発見・解決能力を構築するとともに、その研究の今後の展開方策を探る能力を磨きます。

おもな到達目標 (SBOs)

- 研究課題に取り組むために関連論文を読み、論理的思考に基づいた具体的な研究方法を検討できます。
- 研究課題について指導教員とともに研究計画を作成して、その研究を計画的に推進できます。
- 研究成果をまとめて、それを考察することができ、そしてその成果を発表し、質疑応答ができます。
- 実験計画を立案することができます。
- 研究課題の結果をまとめることができます。
- 研究課題の成果を発表し、適切に質疑応答することができます。
- 研究課題の成果を報告書や論文としてまとめることができます。
- 自らの研究課題成果に基づいて、次の研究課題を提案することができます。

■ 主な卒業研究のテーマ (抜粋)

- 新しい薬物carrierを目指した機能性材料の開発
- 生物活性を持つ天然物有機化合物の構造、合成及び生合成に関する研究
- 地球環境にやさしい環境調和適応型合成反応の開発
- 抗体のバイオテクノロジーと分析化学への応用
- 漢方及び世界の民族医療における薬用植物の利用
- 生命・自然現象の解明と疾患の診断や治療を目指した物理化学的研究
- 新規な有機化学反応や合成法の開発
- トランスポーターやレセプターを利用した新規薬物療法の開発並びに薬物の体内動態制御
- ポリフェノールの経皮吸収剤の開発研究及び軟膏剤の混合性評価に関する研究
- 免疫、炎症などにおける細胞外分泌因子のシグナルの解明
- アレルギー及び自己免疫疾患の発症機序の解明と免疫薬理的制御
- 糖鎖の機能解析とそれに基づく創薬と医療応用
- 健康食品や天然物の効能評価
- ビタミンの生命科学と臨床・栄養疫学
- 循環器疾患の病態解明と治療法開発のための基礎臨床研究
- 消化器疾患および悪性腫瘍の病態解明と治療法開発
- 質量分析による生理活性物質の分析

実社会をリアルに体験し 実践力を身につけます

4
年次

実務実習事前教育

本格的設備により、薬剤師の仕事がリアルに実感できます。

5年次の臨床現場における長期実務実習に備え、4年次には実務実習事前教育として薬剤師業務の実際を講義・実習・演習形式で受講します。事前教育は、医療機関や薬局の薬剤師も指導に合わせ、中規模病院薬剤部の設備を備えた薬学臨床教育センターを利用して臨場感あふれる形で行われます。具体的には、模擬症例による処方せんに基づく調剤や院内製剤の調製、模擬患者への服薬コミュニケーション指導、医薬品情報の解析などのシミュレーション実習を行うとともに、小グループに分かれてのスマールグループディスカッションでの学習法を取り入れ、協同性、積極性、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の育成を行います。



無菌調製
注射剤・点滴などの無菌調剤を安全に調製するための方法を実習します。



TDM
模擬血清試料を使って、血中の薬物濃度をモニターし適正な処方量を設定するTDMの実習を行います。



計数調剤
計数調剤を実際の実習するための調剤棚も備えています。薬が薬効別に整然と収納されています。



調剤室
各種疾患の代表的な処方せんに基づき、その受付から服薬指導にいたる一連の業務を実習します。



計量調剤
調剤した散剤を1回の服用分ずつ包むための分包機の操作を学びます。1〜3週間分の分包機です。



服薬指導
実際の薬剤を使ってシミュレーションします。

薬学共用試験

薬学教育6年間の最初の難関！実務実習めざしてクリアしよう！

薬学共用試験とは、長期実務実習（5年次通年「病院実習（11週間）」、「薬局実習（11週間）」）を履修するために必要な知識、技能及び態度が備わっているかを評価する試験です。この試験に合格しなければ、長期実務実習（病院実習・薬局実習）に行くことができません。本学受験者は2009年開始以降、いずれも全員合格しています。薬学共用試験には、CBTとOSCEという2種類の試験があります。



CBT (Computer Based Testing)

知識及び問題解決能力を評価する客観的試験です。薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した310問の問題を3つのゾーン合計で6時間かけてコンピューター上で解答する試験です。受験生ごとに異なった問題が薬学共用試験センターよりランダムに配信されます。

OSCE (Objective Structured Clinical Examination)

技能、態度を評価する客観的臨床能力試験です。大学の薬学臨床教育センターで、模擬薬局、調剤室、演習室、講義室等を使用し、「患者・来局者対応、薬剤の調製（1）（2）、調剤鑑査、無菌操作の実践、情報の提供」の6つのステーションを順次巡回する形式で臨床能力を評価する試験です。

5
年次

病院実習

病院という臨床の現場で実際の薬剤師の役割を体験して学びます。

病院薬剤師の業務と責任を理解し、チーム医療の一員として参画できる力をつけるため、5年次には実際の患者への処方内容に基づいた調剤業務、医薬品管理業務、医薬品情報業務など病院薬剤師業務の実際を体験しながら学びます。



調剤

処方鑑査、調剤、患者への情報提供など、薬剤調製を中心とする調剤業務全般について体験し、その流れを学びます。

医薬品管理

医薬品の特殊性と医薬品管理の目的を理解し、医薬品の取扱や血液製剤、医療用麻薬の購入、在庫、供給及び経済的管理についても学びます。

薬物血中濃度モニタリング (TDM)

有効で、より安全な投与条件を設定するために、血中濃度を測定し、処方設計にアドバイスをすることを学びます。

製剤

製剤室では、さまざまな製剤用機器の扱い方を学び、院内製剤の現状と動向を把握し、各種製剤の特性と目的について理解を深めます。

医薬品情報 (DI)

医薬品に関する情報を収集・評価・整理し、他の医療従事者や患者に伝えるDI活動について、提供の仕方や利用法を体験します。

薬剤管理指導 (服薬指導)

処方せんやカルテの見方、管理方法、病棟や外来窓口での服薬指導や入院患者への薬剤管理指導業務を学びます。

5
年次

薬局実習

地域に根付いた薬局業務を通じてこれからの薬剤師に必要なことを学びます。

薬局の社会的役割と責任を理解し、地域医療の一員として参画できる力をつけるため、5年次には保険薬局において、保険処方せんによる保険調剤のほか、一般医薬品などの供給管理、情報提供や健康相談、学校薬剤師業務、医療機関との連携や在宅医療での薬剤師業務などを通じて地域とのかかわりについて学びます。



調剤

医薬分業の中で重要となる薬局での調剤業務について実習します。処方せんの見方や調剤過誤防止対策なども学びます。

医薬品管理

薬局では患者と処方医への情報提供が重要です。その医薬品情報 (DI) に関する必要性を理解し、現場を体験します。

薬剤服用歴管理指導

「かかりつけ薬局」として機能するための業務の中心である薬歴管理について、その意義と業務について実習します。薬剤の適正使用のために行う指導と助言である服薬指導を学びます。ファーマシューティカルケアの中核となる業務です。

医薬品管理・保険請求

調剤薬局での医薬品管理の特徴、レセプト（保険請求）の仕組みや方法などについて学びます。

在宅医療

介護保険制度の中で、在宅医療への薬剤師の関与が求められています。介護の実践現場に触れて、薬剤師としての役割を考えます。

薬学臨床教育センター

臨床の現場で通用する
実践力を磨きます。

薬学臨床教育センターは、医療の質の向上に貢献できる薬のスペシャリストの育成をめざして設立されました。6年制薬学教育の拠点として建設された教育棟・11号館の充実した施設、設備を活用し、臨床の現場で発揮できる実践力を育みます。

濱口 常男 教授 (センター長)
杉山 正敏 教授
沼田 千賀子 教授
田内 義彦 教授
韓 秀妃 臨床特命教授
渡 雅克 臨床特命教授
波多江 崇准 教授
辰見 明俊 講師
猪野 彩 講師



ふるさと
実習



濱口 常男 教授

実家から実習先に通える「ふるさと実習」
に取り組んでいます。

「ふるさと実習」は、学生の出身地にある病院や薬局で実習を受けるシステムです。学生にとって実習は、これまで学んだことを基本に現場に出向き、実践的な経験を積む初めての学習です。そのため緊張を伴うこともあります。ふるさと実習を受けると、実家から通うことで気分的にも楽になり、家事などに手を取られることもなく、実習に専念できるというメリットがあります。そのため、学生はもちろん保護者からもニーズがあります。本学は、地方出身者が多いため、「ふるさと実習」に積極的に取り組んでいます。昨年度は、5年次生の32名が「ふるさと実習」に参加し、今年度は22名（病院実習22名、薬局実習17名）が参加します。また、平成22年度より病院と一部の地域を除いた薬局実習も実施しています。薬学部への無条件からのニーズもあり、この取り組みに期待が高まっています。

カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
講義	社会薬学I 社会薬学II 薬学入門 物理化学I 分析化学I 無機・錯体化学 有機化学I 有機化学II 有機化学III 薬用資源学 生薬学 生化学I	物理化学II 物理化学III 放射化学 分析化学II 分析化学III 有機化学IV 構造解析学 生物有機化学 有機化学演習 生薬学 機能形態生理学 生化学II 生化学III 分子生物学I 微生物学I 微生物学II 衛生薬学I 環境衛生学 薬理学I 創薬物理薬理学	生命倫理学 医療倫理学 物理化学IV 医薬品化学 分子生物学II 免疫学 衛生薬学II 衛生薬学III 薬理学II 薬理学III 医薬品毒性学 薬物動態学I 薬物動態学II 臨床検査学I 臨床検査学II 内分泌学 感染制御学 薬物治療学I 薬物治療学II 薬物治療学III 調剤学I 調剤学II 薬剤設計学I 医療統計学I 放射線管理学 医療統計学II 語学検定	臨床心理学 精密有機合成化学 漢方医学 臨床薬物動態学 薬物治療学IV 薬物治療学V 医薬品情報学 安全管理医療 薬剤設計学II 医薬品開発I 医薬品開発II 薬事関係法規・薬事制度 社会保障制度と薬剤経済 OTCヘルスケア論 実用薬学英語I 実用医療英語I 実用薬学英語II 実用医療英語II 臨床栄養学 語学検定 健康食品 実践薬学	語学検定 健康食品 実践薬学 Student CASP ワークショップ	先端医療論 創薬化学 化粧品学 テーラーメイド医療 補完代替医療 医薬品臨床開発各論 語学検定 実践薬学 Student CASP ワークショップ
演習・実習	早期体験学習 基礎化学実習 有機化学系I実習 初期体験臨床実習	物理化学系実習 分析化学系実習 有機化学系II実習 生薬化学実習	有機化学系III実習 生物学系I実習 生物学系II実習 衛生薬学系実習 薬理学実習 臨床検査実習 薬理学・製剤学実習	実務実習事前教育 基礎薬学演習 卒業研究I 海外薬学研修 インターンシップ	病院実習 薬局実習 卒業研究II 海外薬学研修 インターンシップ IPW演習	処方解析学 処方解析演習 総合薬学講座 卒業研究III A 卒業研究III B 薬学演習 高度専門医療演習
基礎教育科目	数学I 物理学 生命科学入門 情報リテラシー 教養リテラシー	数学II 基礎化学 統計学I 統計学II	薬学英語入門I 薬学英語入門II			
教養教育科目	英語I、II、III、IV ドイツ語I、II 中国語I、II 韓国語I、II 異文化理解 現代の音楽 医療と人間 コミュニケーション論 消費者行動論 薬局経営論 数学の情緒B グラフ理論	英語V、VI 総合文化演習 実用英語				
	1 アメリカ文化論 2 アジア文化論 3 日本文化論 共通 言語と文化	英語の歴史 社会心理学 現代社会論 数学の情緒A	線形代数 生活情報論 医薬品企業論			

★青文字は選択科目、それ以外のはすべて必修科目です。

薬学系の学び

くすりのプロフェッショナルになるために、どのようなことを学ぶのだろう？

病院や薬局はもちろん、さまざまな場面での活躍ができる薬剤師。くすりのプロフェッショナルになるために取り組む学びを紹介しましょう。くすりの知識だけでなく、人体や生命にかかわる倫理観をはじめ、物事の見方、考え方を深めるための教養教育など、多彩な学びが待っています。

- ヒューマンズム教育**
医療人に必要な倫理観を学びます。
社会で薬剤師が果たすべき役割や責任、義務を理解します。薬剤師にかかわる制度や法律、歴史にも目を向け学ぶことで、薬の専門家として生命と向き合うための倫理観を養います。
- 基礎教育**
くすりを学ぶための基礎を固めます。
高度な薬学の専門を学ぶにあたって、重要になる化学や生物学、物理学の基礎を学びます。また、インターネットやデータベースの活用など情報スキルも身につけます。
- 教養教育**
幅広く学び視野を広げます。
魅力的な人間として深みを増すために、文化・環境・人権など、多様な知識を蓄えます。また、薬剤師に必要なコミュニケーション能力の育成をめざします。
- 化学系**
化合物について理解を深めます。
医薬品の大半は化合物です。その化合物についての理解を深めます。原子の特性から構造式の見方、各化合物群の特徴、反応性などについて学びます。

- 生物学系**
細胞や組織、遺伝子のしくみを学びます。
「生物とは、そもそも何か」を理解するために、体の仕組み、細胞や細胞を構成する物質、更に遺伝子の働きなどについて学びます。
- 薬理学系**
くすりの働きについて学びます。
薬が人の体にどのように働きかけて、効果を発現するのかといった、薬と生体の相互作用の仕組みについて学びます。
- 衛生化学系**
化学物質が人体に与える影響などを学びます。
化学物質が人体に与えるさまざまな影響をはじめ、国や地域などによる疫学調査や疾病予防についての知識や手法を学びます。
- 薬剤学系**
薬剤のカタチや特性を学びます。
薬を、効率よく安全に、体内の目的の場所に運ぶため、薬のさまざまな形や構造について、その特性、理論、製造方法などを学びます。

- 医療薬学系**
医療に携わるために必要な知識を養います。
チーム医療が進む現在、医師や看護師など、さまざまな医療スタッフと、円滑な連携をとるために医療人として必要な専門知識を学びます。
- 病院・薬局(事前・実務)実習**
薬剤師の仕事を実践的に学びます。
学内での実務実習事前教育や、病院・薬局における長期の実務実習を行い、実践的な能力を養うとともに、薬剤師に求められる資質について理解を深めます。



活躍できる多様なステージ

高齢化社会に対応して、医薬分業はますます拡大。医療現場で薬剤師は、チーム医療の一員としての自覚を持ち、豊富な専門知識とコミュニケーション力を発揮することが求められています。また、より高度な専門知識を持った専門薬剤師の活躍が期待されています。卒業後の進路も、製薬会社や化学工業会社などの研究員や技術職、MR(医薬情報担当者)、CRO及びSMOなど活躍の場が広がっています。また、実践的で先端的な臨床能力を備えた薬剤師を育成する目的の「薬剤師レジデント」への道もあります。



神戸薬科大学でめざせる資格

薬学は高度な専門知識と判断力が求められる分野だけに、資格取得は就職・進路決定における重要なポイントです。薬剤師国家試験は、6年制大学の薬学を履修する課程を修めて、卒業した者に受験資格が与えられます。他にも取得できる各種資格もあり、将来の職業のなかで存分に生かすことができます。

- 6年制薬学部を卒業すれば取得できる資格**
 - 薬剤師国家試験受験資格
 - 登録販売者試験受験資格
- 薬剤師でないと行えない業務**
 - 調剤業務
 - 薬局の管理者
 - 医薬品の一般販売業の管理者
 - 医薬品の製造業・輸入販売業の管理者
 - 学校薬剤師
 - 保険薬剤師
 - 国民健康保険薬剤師
- 薬剤師に特別な考慮が払われる資格**
 - 作業環境測定士
 - 危険物取扱者
 - 労働衛生コンサルタント受験資格
 - 介護支援専門員(ケアマネージャー)
- 薬剤師が申請又は届け出によって得られる資格行える業務**
 - 毒物劇物取扱責任者
 - 麻薬管理者
 - 食品衛生監視員(公務員)
 - 検疫委員(公務員)
 - 環境衛生指導員(公務員)
 - 麻薬取締官(公務員)
 - 麻薬取締員(公務員)
 - 薬事監視員(公務員)



活躍する神薬生

医療の高度化、複雑化が進む今、薬剤師への期待は高まる一方で、本学を卒業し、薬剤師として活躍している6年制1期生のOB、OGを紹介しましょう。

研究

私が所属しているのは、当社の事業である化学薬品・食品分野において、オリジナル技術となる新商品の開発を目指すR&Dセンター。現在、新規機能性素材の開発チームの一員として、ヒトにやさしい有機物質の合成・サンプリング、既存物質の用途開発などに携わっています。「就職か大学院か」と迷った時、ゼミの宮田先生の親身なアドバイスのおかげで希望の仕事に就くことができました。まだ入社2年目で今はひたすら与えられた研究テーマに取り組む日々ですが、さまざまな学部出身の社員がいる会社では、新しい知識や考察方法など多くのことを学べるのが嬉しいですね。また、ものづくりの流れを知ることができるほか、日々の研究が商品につながり世の中に出ていくという点に大きな喜びとやりがいを感じます。

1日の流れ

事務所でのデスクワークのほかは、一日のほとんどが研究室での作業。新たな機能性をもつ原体の合成研究を行う。



PCで市場や特許など情報収集や、研究に関する資料を作成。 合成計画に基づき実験。分析結果から検証を重ねる。 析出した反応物質を吸引濾過装置を使って取り出す。 チームミーティングで研究の進捗状況など情報を共有化。

上野製薬株式会社
R&Dセンター勤務
庄野 裕子さん
2012年3月卒
愛媛県立松山東高校出身

自分が関わった合成研究から
人の役に立つ商品を世に送り出す
それが私の目標です。

財団職員

日本で唯一の医薬品の品質基準となる「日本薬局方標準品」を作る職場で仕事をしています。直接患者さんと接することはありませんが、医薬品の品質確保に貢献するという重責を担っています。日本薬局方標準品としての品質試験と製品化のための製造作業を行っており、元々興味があったものづくりと薬学、両方の知識が活かせる仕事として選びました。この仕事に就いて3年目、新しい製造手順の確立など、財団初の取り組みを担当していますが、最初とはまどいもありました。最近では仕事もこなせるようになり、毎日、仕事にやりがいを感じています。1年1年がとても濃く、実習や研究、国家試験を共に乗り越えた仲間は今でも宝物です。

1日の流れ

装置を立ち上げてサンプルを測定し、データ解析する試験業務。標準品を秤量、分注、個包装して製品にする製造業務を担当。

未分注の標準品を、天秤を用いて秤量し、手順に沿って溶解・希釈する。

高速液体クロマトグラフィーを用いて、標準品の純度を測定。

分注したものを個包装し、最終製品である「日本薬局方標準品」として仕上げる。

右の大きな写真の分注装置で小バイアル瓶に分注したのち、専用の装置を用いて瓶の蓋を閉める。

測定データをPCを使って解析し、品質に問題がないかを確認。

活躍の場がある、
可能性に満ちた資格です。

(一財) 医薬品医療機器
レギュラトリーサイエンス
財団勤務
高村 有希さん
2012年3月卒
三重県立伊勢高校出身

患者さんとより良い医療のために、
薬剤師だからこそできることを
臨床の現場で追求しています。

病院薬剤師

将来の目標を「病院薬剤師」に明確に定めたのは大学5年次生の病院実習の時でした。自分の方から患者さんの様子を伺いに行けるという環境にとっても魅力を感じたからです。現在は内服薬、注射薬、抗がん剤などの調剤をはじめ、消化器系病棟の薬剤師の一員として、入院患者さんへの服薬指導、入院時には持参薬に関する相談対応などを担当しています。多忙ですが、すぐそばにいる患者さんに「今一番必要なこと」を判断し実行できること、医師や看護師と共により良い医療をサポートできることは、やりがいがあり充実しています。薬の知識に加えて医療の知識も必要とされるため、カルテから臨床例を学ぶなど毎日が勉強。少しでも患者さんの力になれるよう頑張っています。

1日の流れ

一日の大半は、薬剤部に調剤業務全般に携わる。午後から病棟に上がり、患者さんの様子を見たり必要な服薬指導を行う。



日本に数台しかない錠剤PTPシート全自動払い出し装置なども調剤時に使用する。 カルテを確認しながら指導計画を立て、必要な資料を作成。 気になったことや判断に迷う場面では同僚と意見交換や議論を行う。

(公財) 田附興風会
医学研究所
北野病院勤務
山下 涼子さん
2012年3月卒
奈良県 帝塚山高校出身

自分が提案した薬で
患者さんの病状が改善された時、
MRになってよかったと思います。

MR

製薬会社のMR(医薬情報担当者)になって2年が過ぎました。自分が紹介した薬で「患者さんがよくなった」と医師に言われた時は、本当にうれしいですね。また、MRは営業職なので、目標を達成するのも仕事です。毎日の積み重ねが良い結果につながるの、そういった点も魅力に感じます。大学での6年間は、勉強、部活、バイト、すべてが充実していました。期ごとにとても大事なテストがあり、その緊張感から真剣に勉強する習慣ができました。現在、様々な医療関係者の方々と一緒に仕事をさせていただくことで、少しずつ自分が成長しているのがわかります。これからも自社製品の情報活動を通じて、患者さんの病状改善に貢献していきたいです。

1日の流れ

毎日、特約店や医療機関(開業医)を何軒も訪問します。多忙な医師のわずかな空き時間に製品情報をお伝えし、処方状況や患者さんの経過をヒアリングします。



製品に関する資料を持って医療関係者の元へ向かいます。 会社での事務処理は効率よくこなします。 医師にヒアリングしたことを共有する社内ミーティング。

武田薬品工業株式会社
医薬営業本部勤務
一瓢 賢太郎さん
2012年3月卒
大阪府立豊中高校出身

医療業界の変化とともに 好調な就職状況

きめ細やかなサービスを 提供するキャリアサポート体制

適正な職業観、人生観を涵養するため、低学年次からさまざまな支援プログラムを実施しています。自己理解を深め、めざす職業に対する意欲や具体的なイメージを持ち、主体的にキャリアデザインができるよう全面的に支援します。併せて、キャリアカウンセリングを中心とした一人ひとりの個性や可能性と向き合った支援も行っており、満足度の高い支援は学内外から高い評価を得ています。

■就職フェア(合同会社説明会)



薬剤師の多様な職種について、採用担当者がその業界や会社の説明会を学内で実施します。

■ビジネス・マナー講座



全学年希望者対象のビジネス・マナー講座で、しっかりマナーを身につけ、自信へとつながります。

就職支援行事

就職に向けての心構えから、就職活動の具体的なアドバイスまで幅広いプログラムを用意しています。



就職ガイダンス

- 就活キックオフセミナー
- 薬学生の就職情報収集講座
- 自己分析ワークショップ
- 職種紹介セミナー
- MR仕事研究講座
- 就活マナー講座
- グループディスカッション講座
- 模擬面接・模擬グループディスカッション
- エントリーシート対策講座
- 論文対策講座
- 就活セミナー(病院)
- 就活セミナー(研修生・薬剤師レジデント)
- 病院ガイダンス(病院、研修生、薬剤師レジデント)
- 公務員ガイダンス(公務員、国立病院機構)

就職フェア

- 病院、保険調剤薬局、ドラッグストア、製薬等企業による学内合同会社説明会

キャリアガイダンス

- 薬剤師に求められるキャリアデザイン力
- 各業界の動向と職種の説明
- 6年次生内定者によるパネルディスカッション

キャリア教育講座

- トークセッション「オリンピックアスリートとしての挫折、そして挑戦」
- OB・OGとの意見交換会と交流会

保護者のための就職ガイダンス

- 就職活動と就活生の「現状」
- 成果の出る、保護者と学生のかかわり方

ビジネス・マナー講座

- 実務実習、インターンシップ、就活に欠かせない一般常識やマナーなどをシミュレート形式で学びます。

インターンシップ

企業と薬学生のより良い出会いを推進します。

4・5年次通年の選択演習科目「インターンシップ」を単位制としています。企業・団体・官公庁において就業体験を行い、その成果を報告会で発表します。他大学の学生や社会人との交流によって視野が広がり、将来の夢や目標に一歩近づくと良いでしょう。報告会は、学生主体の企画・運営により開催し、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を高める機会になります。



インターンシップ報告会

Student Voice

就活は目標を立てて
専門試験対策を第一に勉強しました。

薬学科6年 中村 絵美さん / 兵庫県 甲南女子高校出身

独立行政法人国立病院機構近畿ブロック(循環器病研究センター)の薬剤師に内定しました。急性期/慢性期、各疾患、専門薬剤師の資格取得など、将来の選択肢が多いのも就職先として選んだ理由の一つです。

就活では専門試験に対応できるよう、6年次生の4月頃から、薬理、薬治を中心に薬剤と実務の勉強をしました。卒論と並行してやっていたので大変でしたが、定期試験や国家試験にも役立ちました。試験ごとに難易度が上がり、勉強が辛い時期もありましたが、人の命に関わる仕事に就く以上必要な知識ですし、先生やたくさんの友人と出会い、同じ時間を共有できたことで、一緒に頑張ることができたのではないかと考えています。



一人前の
薬剤師になって
さらに専門分野に
進みたい

好調な就職状況。

医療分業の進展など医療業界の変化や、現在第一線で仕事をしている卒業生の活躍などによって、神戸薬科大学の求人倍率は10.1倍と、就職希望者をはるかに上回っています。このように毎年、安定した就職状況を誇っています。

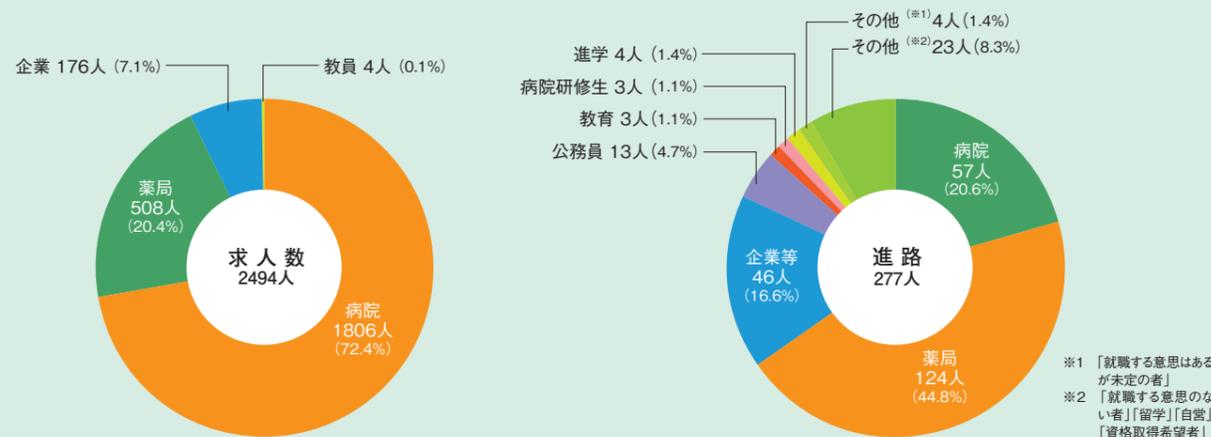
就職・進学率

有効求人倍率

98.4% 10.1倍

平成25(2013)年度 卒業生の就職先

(2014年3月31日現在)



平成25(2013)年度 卒業生の就職先

(五十音順)

病院

- 公益財団法人 浅香山病院
- 医療法人藤井会 石切生喜病院
- 医療生活協同組合健文会 宇部協立病院
- 特定医療法人 誠仁会 大久保病院
- 株式会社互恵会 大阪回生病院
- 一般財団法人 大阪警察病院
- 大阪赤十字病院
- 健康保険組合連合会 大阪中央病院
- 大津市民病院
- 大津赤十字病院
- 岡山大学病院
- JA広島厚生連 尾道総合病院
- 医療法人鉄蕉会 亀田メディカルセンター
- 医療法人河内友社 河内総合病院
- 公立病院 北播磨総合医療センター
- 独立行政法人 国立病院機構 中国四国ブロック事務所
- 独立行政法人 国立病院機構 東近江総合医療センター
- 独立行政法人 国立病院機構 南和歌山医療センター
- 済生会広島病院
- 特定医療法人 三栄会
- 島根大学医学部附属病院
- 社団法人恩賜財団 済生会 山口県済生会下関総合病院
- 医療法人雪の聖母会 聖マリア病院
- 社会医療法人生長会 ヘルランド総合病院
- 社会医療法人生長会 府中病院
- 財団法人 先端医療振興財団 先端医療センター
- 高槻赤十字病院
- 社会医療法人 同仁会
- 社会保険 徳山中央病院
- 大阪府済生会中津病院
- 西神戸医療センター
- 医療法人杏和会 阪南病院

- 医療法人財団 姫路聖マリア病院
- 姫路赤十字病院
- 兵庫医科大学病院
- 広島大学病院
- 地方独立行政法人 広島市立病院
- 医療法人社団仁会 譜久山病院
- 福井赤十字病院
- 特定医療法人 美杉会
- 医療法人 明和病院
- 医療法人明仁会 明舞中央病院
- 洛和会ヘルスケアシステム
- 神戸市立医療センター中央市民病院 (薬剤師レジデント)
- 神戸市立医療センター西市民病院 (薬剤師レジデント)
- 兵庫医科大学病院 (薬剤師レジデント)

薬局

- アインファーマシーズ
- アイセイ薬局グループ
- アカカベ
- アルカ
- イオンリテール
- ウエルシアホールディングス
- オーバス サエラ薬局
- 大賀薬局
- 関西メディコ
- 共和コーポレーション
- キリン堂
- クオール
- くのみ台薬局
- クラフト さくら薬局
- クラスターメディカル とまと薬局
- ケイ・ディ・フドー
- 神戸医薬研究所
- ココカラファイン ヘルスケア
- ザグザグ
- サンドラッググループ
- ジャパンファーマシー
- ジンフィールド有有限会社

- スギ薬局
- 総合メディカル
- 大平薬局
- たんぼ薬局
- ティエス調剤薬局グループ
- 有限会社 徳吉薬局
- 住商ドラッグストアーズ
- 中川調剤薬局
- 奈良市薬剤師会 会営業局
- 楠公堂薬局
- 西日本ファーマシー
- 日本調剤
- 阪神調剤薬局
- ファーマシー
- ファーマライズホールディングス
- ファーマホールディング
- ファルメディコ
- ほうその駅前薬局
- マツモトキョシ
- 有限会社 まつえファーマシー
- ミック
- リード薬局
- レデイ薬局
- 芦神センター 芦神薬局

公務員

- 大阪府職員
- 香川県職員
- 兵庫県職員
- 和歌山県職員
- 市立芦屋病院
- 宇和島市病院局
- 小豆島町立内海病院
- 西脇市立西脇病院

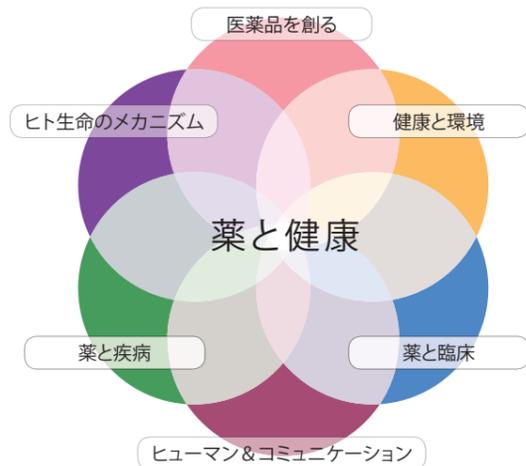
企業等

ACRONET

- アスクレップ
- アステラス製薬
- アストラゼネカ
- アルフレッサ
- イービーエス
- インクロム
- インテリム
- MSD
- 大塚製薬
- クインタイズトランスナショナルジャパン
- クラシエ製薬
- 興和
- 合同東邦
- 再春館製薬所
- 沢井製薬
- 塩野義製薬
- シミック
- 新日本科学
- スズケン
- 総合臨床ホールディングス
- ダイソー
- 第一三共
- 武田薬品工業
- 田辺三菱製薬
- 東和薬品
- ナイフックス
- 日本ベーリンガーインゲルハイム
- 日本メジジックス
- 日本イーライリリー
- ノエビア
- ノバルティス ファーマ
- バイエル薬品
- 藤本製薬
- 扶桑薬品工業
- Meiji Seika ファルマ
- メディサイエンスプランニング
- リニカル
- 学校法人医学アカデミー 薬学セミナー

7つの分野の研究室紹介

「研究室」は、講義を通して薬学の多様な領域に触れる中で、段階的にテーマを絞り、専門分野を究めて行く拠点です。医薬品を創る研究から臨床など7つの分野に多数の研究室を設置。興味を持った分野について学びを深めます。



<p>医薬品を創る</p> <p>■ 薬品化学研究室 宮田 興子教授 上田 昌史准教授 ヘテロ原子の特性を生かした有機反応の開発と多様な薬のリード化合物の創製</p> <p>■ 生命有機化学研究室 和田 昭盛教授 山野 由美子准教授 沖津 貴志講師 受容体に作用する有機化合物を合成し、生活習慣病などの治療・予防薬を開発する</p> <p>■ 製剤学研究室 北河 修治教授 寺岡 麗子准教授 微粒子系を用いた薬物の皮膚吸収および製剤の安定性向上をめざした研究</p> <p>■ 生命分析化学研究室 小林 典裕教授 免疫反応の精密な分子認識力を利用した超高感度分析法の開発・研究</p> <p>■ 薬化学研究室 棚橋 孝雄教授 竹中 由希子講師 西村 克己講師 天然薬用資源の探索と化学合成によるガン治療薬や向精神作用薬の創製</p> <p>■ 生薬化学研究室 土反 伸和准教授 西山 由美講師 天然物より有用な医薬品の開発及び植物による生産をめざす研究</p> <p>■ 機能性分子化学研究室 中山 尋量教授 前田 秀子 講師 医薬品の有効性を高める新規分子カプセルの開発・研究</p>	<p>ヒト生命のメカニズム</p> <p>■ 薬品物理化学研究室 向 高弘教授 田中 将史講師 萩森 政頼講師 生命、自然現象の解明と疾患の診断や治療をめざした物理化学的研究</p> <p>■ 生化学研究室 北川 裕之教授 三上 雅久講師 瀬中 里美講師 分子生物学的手法を用いた生理活性糖鎖の機能解明と創薬・医療応用への研究</p> <p>■ 微生物化学研究室 小西 守周教授 生体の免疫システムのメカニズムの解明と、免疫調節作用を持つ天然物の医療応用に関する研究</p> <p>■ 薬理学研究室 吉野 伸教授 水谷 暢明准教授 八巻 耕也講師 アレルギー-自己免疫疾患の発症機序の解明および免疫薬理学的制御</p> <p>■ 病態生化学研究室 加藤 郁夫教授 多河 典子講師 藤波 綾講師 ヒトの病気の発症原因の解明と、その治療薬や検査法の開発・研究</p> <p>■ 衛生化学研究室 岡野 登志夫教授 津川 尚子准教授 中川 公恵准教授 分子栄養学および栄養疫学のアプローチによるビタミンの機能解明と創薬研究</p>	<p>薬と臨床</p> <p>■ 臨床薬学研究室 江本 憲昭教授 池田 宏二准教授 八木 敬子講師 病気の発症や進展メカニズムを解明し、新たな治療法を探るトランスレーショナル研究</p> <p>■ 医療薬学研究室 水野 成人教授 棚橋 俊仁准教授 医学と薬学の両方の視点から、疾病と適切な薬物治療について考える</p> <p>■ 薬剤学研究室 岩川 精吾教授 上田 久美子講師 薬物の体内での挙動を追跡し、有効で安全な薬物投与方法を研究する</p> <p>■ 中央分析室 竹内 敦子准教授 都出 千里講師 低分子から生体成分などの高分子まで、さまざまな化合物の分析</p>	<p>ヒューマン&コミュニケーション</p> <p>■ 人文科学研究室 畑 公也教授 近・現代のドイツ叙情詩と音楽を2本の柱に、芸術の「現代性」を探る研究</p> <p>■ 社会科学研究室 松家 次朗准教授 倫理の問題を制度的規範と個人の自由意志との関係から考察する</p> <p>■ 英語第1研究室 赤井 朋子准教授 イギリス近現代演劇の研究</p> <p>■ 英語第2研究室 玉巻 欣子准教授 言語習得に関する研究 医学英語教育・教材開発 英語e-ラーニング担当</p> <p>■ 数学研究室 内田 吉昭教授 結び目理論の研究</p> <p>■ 医療統計学研究室 森脇 健介講師 医療技術の費用対効果及び社会的影響に関する研究</p>
	<p>薬と疾病</p> <p>■ 微生物化学研究室 小西 守周教授 生体の免疫システムのメカニズムの解明と、免疫調節作用を持つ天然物の医療応用に関する研究</p> <p>■ 薬理学研究室 吉野 伸教授 水谷 暢明准教授 八巻 耕也講師 アレルギー-自己免疫疾患の発症機序の解明および免疫薬理学的制御</p> <p>■ 病態生化学研究室 加藤 郁夫教授 多河 典子講師 藤波 綾講師 ヒトの病気の発症原因の解明と、その治療薬や検査法の開発・研究</p>	<p>薬と健康</p> <p>■ 中央分析室 竹内 敦子准教授 都出 千里講師 低分子から生体成分などの高分子まで、さまざまな化合物の分析</p>	
	<p>健康と環境</p> <p>■ 衛生化学研究室 岡野 登志夫教授 津川 尚子准教授 中川 公恵准教授 分子栄養学および栄養疫学のアプローチによるビタミンの機能解明と創薬研究</p>		

文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業

「疾患糖鎖生物学に基づく革新的治療薬の開発」

本学は優秀な薬剤師を養成する歴史ある大学であるとともに、高い水準の基礎研究活動を活発に行ってきました。その取り組みが評価され、文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に採択された「疾患糖鎖生物学に基づく革新的治療薬の開発」の研究事例を紹介します。



糖鎖は細胞表面にビッシリと生えており、細胞外の情報を細胞内に伝えるアンテナの役割を果たすと考えられています。私たちは、糖鎖の変化により細胞外から細胞内への情報のやり取りに異常が生じ、細胞が正常に活動できなくなった結果、病気になるのではないかと考えており、病気に関連した糖鎖(疾患糖鎖)を標的とした創薬を目指しています。

この研究の流れ(下図参照)は、

- 1 分子Xが病気と関連するかどうかを検討する。
- 2 分子Xがなくなると病気になる原因を調べる。
- 3 病気の治療を目指して、分子Xを標的とした創薬が可能か検討する。

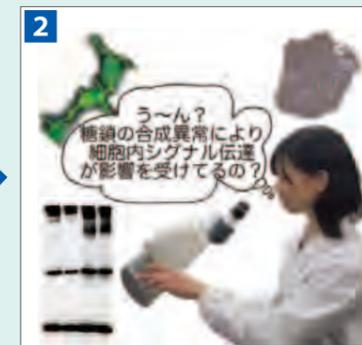
この過程で得られた知見から、疾患糖鎖による病気の新しい発症機構を明らかにできる可能性があります。様々な研究領域で活躍している研究室と連携体制を組むことで、医学・薬学分野に貢献できるような研究を行っています。

● 研究の流れ



分子Xが病気と関連するかどうかを検討する

研究室で発見した分子をもたない細胞あるいは動物をつくり、機能異常が生じれば、病気と関連があることがわかる。



分子Xがなくなると病気になる原因を調べる

糖鎖の合成異常を原因とした新しい病気の発症機構を明らかにできる可能性があります。



病気の治療を目指して、分子Xを標的とした創薬が可能か検討する

糖鎖の合成異常を原因とした病気の治療薬の開発につながる可能性あり!

最新の設備・機器を完備

研究機器

平成24年度より「文部科学省 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業—疾患糖鎖生物学に基づく革新的治療薬の開発—」が採択されました。このプロジェクトは、生化学研究室・臨床薬学研究室・薬品物理化学研究室・薬品化学研究室の4つの研究室で構成し、大学の全面的なバックアップのもと、戦略的に形成されたものです。この研究を遂行するために導入された3つの機器を紹介します。



■レーザーマイクロダイセクションシステム

レーザーマイクロダイセクションは、顕微鏡下で区別ができる領域ならば、特定の細胞のみを切り出すことも可能です。本装置は、疾患や生命現象を解明するために、いろいろな細胞が混ざり合った不均一な組織や細胞群から、調べたい領域を切り取るためのツールとして使われます。



■実験動物用 3Dマイクロ X線CT装置

人間の検査でもおなじみの医療機器CTスキャンであり、小動物を測定するための装置です。開腹せずに体内の状態を撮影し、内臓脂肪・皮下脂肪の蓄積状態を調べたり、骨量や骨密度を測定したり、臓器や血管の状態から、がんや動脈硬化などの病変を調べることができます。



■マルチフォトンレーザースキャン顕微鏡

この顕微鏡は近赤外レーザーを利用することで生体の奥深い部分を生きのまま観察できます。従来は、組織を薄く切って組織の内部を調べていましたが、組織を分断してしまうと、血管や神経細胞のネットワークが体内をどのように走行しているのかといった情報が失われてしまいます。これらのネットワークがあるがままの状態を観察することができます。

研究施設

薬学研究には高性能で操作が簡単な計測機器類が不可欠。本学では、核磁気共鳴装置、質量分析装置、共焦点レーザー顕微鏡など最新の機器を揃えており、その設備の充実ぶりは、次世代を担う薬剤師や薬学者育成などの教育や数々の研究活動に大いに貢献しています。



■放射線管理室 向 高弘教授 安岡由美講師

ラジオアイソトープ (RI) の取扱いは、法律によって厳しく規制されています。放射線障害の防止のため、RIの購入から廃棄まで管理しています。また、アイソトープ実験施設への出入り管理や、排気、排水中のRIモニタリングなどをコンピュータにより管理しています。



■動物実験施設

医学・薬学などが関与する生命科学領域での動物実験は、重要な研究手段の一つです。本施設は、最新の技術を導入した一方向性気流システム等の採用による動物に優しい飼育環境と各省庁の動物愛護の法律を遵守して、動物実験を行っています。

生涯学習 | エクステンションセンター

薬剤師として活躍する卒業生の生涯研修支援と市民に開かれた公開講座

神戸薬科大学エクステンションセンターが「生涯研修プロバイダー」として平成19年に(G07)の認証を受け、平成22年度にはその更新が認められました。今後も医療分野の急速な進歩に対応し、あらゆる職域で活躍する薬剤師に向けて、豊富な生涯研修の場と情報を提供し、薬剤師としての専門的な資質のさらなる向上を継続的に支援します。また、現役の薬学生も先輩薬剤師と一緒に受講することで、将来の薬剤師像を考える機会となることを期待します。

卒後研修講座

全国屈指の実績と規模を誇り、著名な講師陣による最新の医学・薬学情報を総合的に修得できる学術的色彩の濃い研修講座です。39年の歴史をもっており、本学卒業生はもとより、他大学出身者からも多大な評価を得ています。



第40回卒後研修講座 開催日：平成26年5月25日、31日、6月1日
メインテーマ：感染症をどう抑えこむか—予防と治療—

健康食品講座

本学が認定する健康食品指導薬剤師の資格取得をした方のフォローアップ研修を目的とした講座です。国民の健康への関心が高まる中、健康食品は身近なものとして利用が増大しています。健康食品に期待される三次機能(生体調節による健康の維持、疾病の予防、体調リズムの調節、老化の抑制など)に関する専門知識を有し、これらの食品を消費者が利用しようとするときに、有効かつ安全な摂取方法等について適正な情報が提供できるよう、研修会を実施しています。



リカレントセミナー

卒後研修講座のアドバンス・コースと位置づけられており、現場に即し、専門領域別・職域別に比較的少人数の受講者を対象としたセミナー形式の研修会です。服薬指導シリーズ・各種疾患別病態・薬物治療と症例検討シリーズ・医薬品情報の活用の仕方等、シリーズごとに講義や実習、症例を交えたSGDを実施しています。



薬剤師実践塾

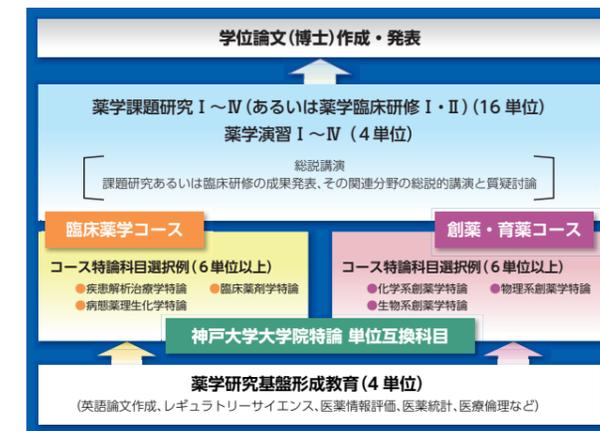
医療の高度化、急速な高齢化の進展に伴う医療環境の大きな変動により、患者居宅における医療職種間での連携した医療提供の重要性が必要とされており、薬剤師も他職種と協働し、専門性を生かした質が高く安心・安全な医療を提供することが求められています。高齢化が進み、居宅での療養介護が増える中で他職種の技術を学ぶとともに、薬剤師としての専門性を生かした技術を学び、多くの事例(症例)を交えてどのように判断し、多職種の中で薬剤師が何ができるかを考える研修を実施しています。この研修会では、「在宅医療」をテーマに多くの事例(症例)を交えてどのように判断し、多職種の中で薬剤師が何ができるかを考えます。



大学院薬学研究科 薬学専攻博士課程(4年制)

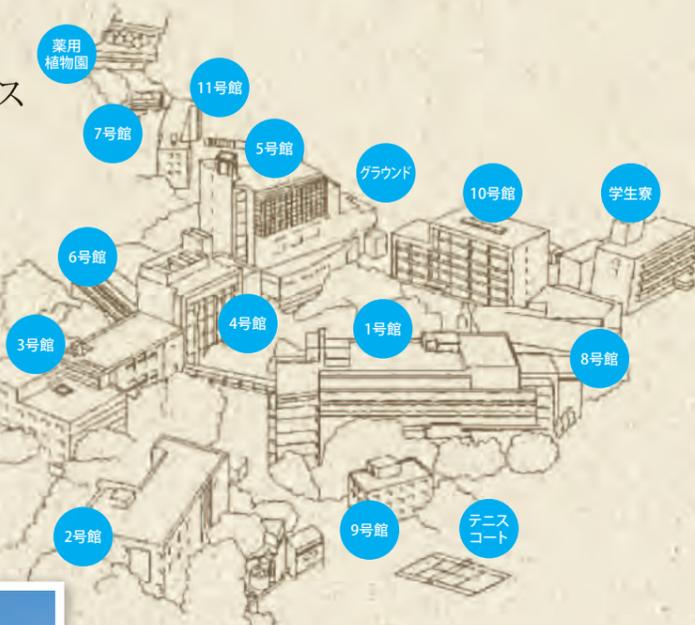
薬学専攻博士課程(4年制)は、入学定員各学年3名(収容定員12名)で6年制教育課程卒業者のほか、医療現場での経験豊富な薬剤師などの社会人や留学生、他大学出身修士課程修了者も受け入れることを可能にしています。臨床薬学コースと創薬・育薬コースの2コース制とし、臨床薬学コースでは医師、看護師などと協働のもと、薬物治療に積極的に参画することができる人材養成を目指します。このため、神戸大学医学部附属病院での2年間の長期臨床研修が可能な体制としました。創薬・育薬コースでは創薬・育薬分野において指導的立場でプロジェクトを遂行でき、自立して先端的薬学研究を展開できる人材養成を目指します。この2コースの選択は入学時に行い、1年次に両コースの学生は「薬学研究基盤形成教育」で、英語研究論文作成やレギュラトリーサイエンス、医薬情報評価、医薬統計、医療倫理について学びます。そして特論科目を受講するとともに所属する講座教員による指導のもとで薬学課題研究や薬学演習を進めます。年度末には総説講演を行うことで研究の進捗状況を発表し、4年目には学位論文発表を行い、審査のうえ博士(薬学)の学位が授与されます。

◎神戸薬科大学大学院薬学研究科薬学専攻博士課程での履修



豊かな自然に囲まれ、充実の施設で学ぶ
多彩な交流のなかで、夢を育む理想のキャンパス

神戸薬科大学の Campus Facilities



教育・研究活動を能率的に 支援しています。(1号館)

薬学系図書館としては、蔵書の質・量ともに充実し、機能的に設計された閲覧室、自習室、視聴覚室および蔵書の配架・配列に工夫を凝らしたテーマ展示コーナーなど、使いやすさとの評価を得ています。また、インターネット上での電子ジャーナルの利用および情報検索サービス、レファレンスサービスなど、教育・研究活動をより能率的に支援しています。



●1号館 図書館

蔵書構成、システム化ともに充実し、インターネット上での電子ジャーナルの利用及び情報検索サービス、レファレンスサービスなど、教育、研究活動をより能率的に支援しています。大学関係者はもちろん医薬関係者、地域の方にも開放しています。

本学は全面禁煙です。
マナーを守り快適な
学生生活を送れるように、
みんなで
協力しあっています。



●薬用植物園

圃場の他、寒冷地の薬用植物を栽培する冷室を備えた温室があります。約600種類の植物が栽培され、研究、実習に利用されています。また、高台にある植物園から望む神戸の街並や大阪湾の風景は絶景です。



●5号館 CO-OP テラスショップ KPULA

●グラウンド

キャンパス内のグラウンドは、運動部の活気で、いつも賑わっています。



●5号館 きぎょうホール
総数695席の、広くゆったりとしたホール。入学式や卒業式などのセレモニーはもちろん、卒業研修や各種講演会、学会など、幅広い文化的交流の場として活用しています。



●5号館 憩いのテラス

5号館3階にある、大阪湾が一望できるテラス。素晴らしい風景を眺めながら授業の合間にリラックスできます。



●正門前

正門から続く通路は、歩道と車道を分離し、安全性に配慮。四季の自然に彩られた舗道です。



KPUのシンボル! 多様な教育スタイルに 対応した 自慢の教育棟(11号館)

少人数教育に対応するSGD室、CBT対応の情報教育講義室、実務実習事前教育施設などを設置。また、共用試験の一つであるOSCEにも対応しています。自由に活用できる自習室も設けられ、壁面緑化など環境にも配慮した教育棟は、大学のシンボリック的存在です。



●模擬薬局

実際の保険薬局をモデルに患者中心の医療サービスの提供を想定した設備で、患者対応、服薬指導、一般医薬品の相談や販売方法を学びます。



●情報支援室 土生 康司 講師

●パブリックルーム
有線・無線LANに対応し、学生が自由にネットワークを利用できる環境が整っています。



●自習室

大小2つの自習室があり、席数は計237席。無線LANのある快適な空間で自習できます。

キャンパスカレンダー Campus Calendar

神戸薬科大学での1年

緑豊かなキャンパスには
楽しく快適な時間が待っています。



●きぎょう祭

秋に開催する神戸薬科大学の学園祭。毎年、模擬店やステージライブ、クラブ展示、タレントトークショーで盛り上がっています。



神戸薬科大学の
Campus
Facilities
80周年記念館
(6号館)

最新の機能を備えた設備で
快適な学生生活をサポート。



創立80周年を記念して、2013年3月に竣工されました。体育館、食堂、購買部などで構成されています。

1F
エントランス



3F 食堂



3Fは広～い
食堂です!

4・5・11号館、どの建物からもアクセスが便利になっています。座席数も十分に確保。席も広々として、ゆっくりと食事が楽しめます。安心、安全な食材を使用し、メニューのカロリー、栄養価の表示など、食生活から学生の健康を支えます。

食堂売れ筋ランキング (金額は税込)

第1位 若鶏醤油揚げ 172円	第2位 ササミチーズ 257円
第3位 ハンバーグ 257円	第4位 カレーライス 280円
第5位 かけうどん 172円	

購買部



コンビニ機能のコーナー、文具・教材・教科書等の書籍コーナー、旅行案内等のカウンターコーナーが配置されています。

神薬大オリジナルグッズや薬科大学ならではの必需品が何でも揃います!



卓球の他、ダンスの練習等に
利用しています。

B1F
卓球室



4・5階
体育館



眺望が広がる体育館は、高い天井から明るい光と自然の風が吹き抜ける心地良い空間です。バスケットボール、バレーボール、バドミントン、剣道など、学生の心身を鍛えるさまざまなスポーツが楽しめます。

2F
ラウンジ
小食堂



木目調のフロアに若草色のチェアが映えるラウンジコーナー。眺めの良いテラス、六甲山の緑をモチーフにしたソファコーナーなど、個人やグループでの学習や憩いのスペースとして、その日の気分にあわせて居場所を変えることのできる空間です。

ライフスタイルを紹介

神戸薬科大学生の
1日ズームアップ
Zoom up

便利で快適、オシャレな街神戸で
薬剤師への夢に向かって学んでいる
学生のライフスタイルを覗いてみましょう。

ゼミで奮闘!目標に向かって
積極的に学んでいます。

薬学科5年
片岡 悠さん
兵庫県立明石清水高校出身

5年生になり、ゼミが中心の生活を送っています。実験によっては思うような結果が得られないこともしばしば…。そんな時は先生とディスカッションを重ね、対策を練ります。苦労はありますが、実験が上手くいった時は本当に嬉しいです。卒業後は製薬企業で医師や患者さんからの問い合わせ対応、MR教育、資料制作や学会の共催業務などを行う「学術」という職種で働く予定です。論文を読んで常に最新の情報を入手する必要があるため、英語力を強化していきたいです。



必要な専門書は、
学内の書店で購入
できます。

資料制作などでパソコン
を利用します。



実験結果について、
仲間と議論すること
もあります。



片岡さんの1日

6:30	起床
8:00	通学
9:30	勉強
12:00	ランチ
13:00	研究
20:00	帰宅
20:30	夕食
22:00	リラックスタイム
24:00	就寝

自然に囲まれたキャンパスで、
勉強に部活に全力!

薬学科2年
藤波 智子さん
兵庫県 神戸海星女子学院高校出身

朝は6時に起床。授業は9時に始まります。ランチは友達とお喋りしながらゆっくり過ごすリラックスタイム。授業が終わったら午後は部活動。男子バスケットボール部のマネージャーをしています。水を用意したり、洗濯をしたり、スコアをつけたりと、マネージャー業は大変。でも、選手が大会に向けて頑張っている姿を見ると、出来る限り気持ちよくプレーしてもらえるように頑張ろう!と思えるのです。「いつもありがとう」と言われたときは頑張ってきて良かったなと感じます。軽い気持ちで入部しましたが、今ではやりがいを感じる大切な場所になりました。

ききょう祭では
模擬店を出店。



近くの駅から徒歩で
通学しています。

授業がない時間は、図書館で
勉強しています。

藤波さんの1日

6:00	起床
7:30	通学
9:00	授業
13:30	ランチ
15:30	部活動
21:30	帰宅
22:30	リラックスタイム
23:00	勉強
24:00	就寝



キャンパスライフ

スポーツや文化活動で毎日が充実

神戸薬科大学の Club

学生生活をより充実したものにするため、多くの学生たちはクラブ活動に積極的に参加しています。スポーツや文化活動などを通じて、新しい自分を発見したり、新しい仲間に出会ったりと、学生生活を有意義に過ごせる場が、神戸薬科大学にはあります。

文化部

- 生薬部
- 吹奏楽部
- 箏曲部
- ギターマンドリン部
- コーラス部
- 茶華道部
- 美術部
- ユースホステル部
- 軽音楽部
- IPW同好会
- SLT同好会

運動部

- バレーボール部
- バドミントン部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 硬式テニス部
- ソフトテニス部
- ラグビー部
- 卓球部
- 陸上競技部
- サッカー部
- 野球部
- スケート部
- 洋弓部
- 水泳部
- 剣道部
- ダンス部
- スノーボード同好会
- フットサル同好会



NEWS

2013年度は下記のとおり、演奏会を行いました。

【ギターマンドリン部】
 ・定期演奏会 (平成25年10月12日 兵庫県民会館 けんみんホール)

【吹奏楽部】
 ・阪神国公立大学吹奏楽連盟合同演奏会 (平成25年6月30日 大東市立文化ホール サーティホール)

・定期演奏会 (平成25年11月16日 東灘区民センター うはらホール)

NEWS

2013年度も多くクラブが活躍、多数の大会で好成績を収めました。

【陸上部】

- 第13回全日本薬学生対抗陸上競技大会
 - ・男子走高跳 2位
 - ・男子フィールド総合 3位
- 第67回関西薬学生対抗陸上競技大会
 - ・男子砲丸投優勝
 - ・男子400m 2位
 - ・男子走高跳 3位
 - ・男子400mリレー 2位

【水泳部】

- 第87回関西学生選手権
 - ・200m平泳ぎ 2位
- 第13回西日本メディカル学生水泳競技大会
 - ・女子総合 1位
 - ・男女総合 1位

- ・男子400m自由形 1位、2位
- ・女子400m自由形 2位、3位
- ・女子100m自由形 1位
- ・女子100mバタフライ 1位
- ・女子100m平泳ぎ 1位
- ・男子200m自由形 1位、2位
- ・女子200m自由形 2位、3位
- ・女子50m平泳ぎ 1位
- ・女子50mバタフライ 1位
- ・女子50m背泳ぎ 2位
- ・女子50m自由形 3位
- ・女子200mメドレーリレー 1位
- ・女子400mフリーリレー 1位
- ・女子200mフリーリレー 1位

【卓球部】

- 秋季四薬卓球大会
 - ・女子シングルス 優勝
 - ・女子ダブルス 準優勝
 - ・男子シングルス ベスト4

■ 三薬卓球大会

- ・女子団体 準優勝
- ・男子団体 3位
- ・ダブルス 準優勝
- ・シングルス 優勝
- ・ダブルス 3位
- ・シングルス 3位

■ 四薬卓球大会

- ・女子団体 3位
- ・ダブルス 準優勝、3位
- ・シングルス ベスト4

【女子バスケットボール部】

- 関西薬学部バスケットボール大会
 - ・女子バスケットボール 3位

【バレーボール部】

- 六薬バレーボール大会
 - ・女子バレーボール 優勝

Campus Life

関西の各所から快適アクセス
おしゃれな街「岡本」へようこそ

神戸薬科大学の Location

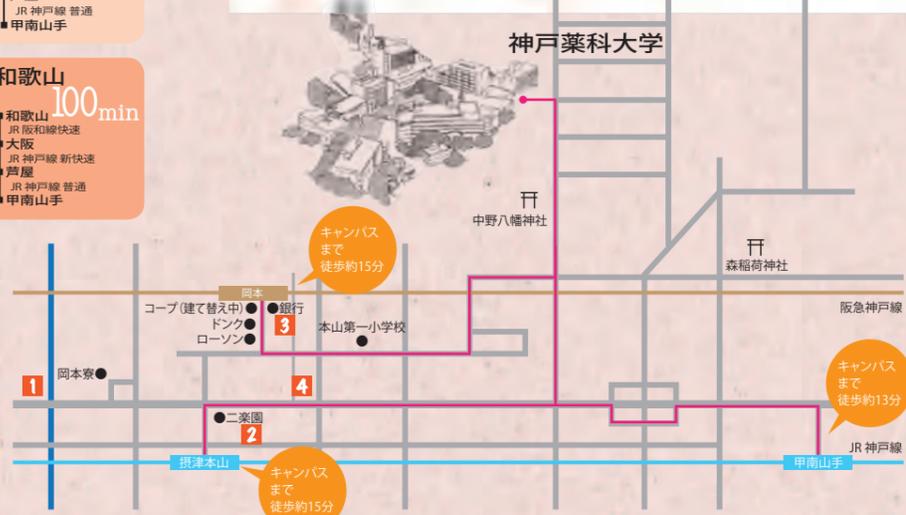
神戸三宮からは約10分、梅田からは約20分と、
アクセスのよさが抜群の神戸、岡本。
便利だけでなく、岡本は神戸の中でも
カワイイショップや素敵なカフェが並び
おしゃれな街として知られています。

●アクセスガイド 乗り換えなどの時間は含みません。

- | | | |
|---|--|--|
| 姫路
50min
JR神戸線 新快速
三ノ宮
JR神戸線 普通
摂津本山 | 神戸三宮
8min
神戸三宮 阪急神戸線 特急 岡本
三ノ宮
JR神戸線 普通
摂津本山
10min | 加古川
40min
加古川
JR神戸線 新快速
三ノ宮
JR神戸線 普通
摂津本山 |
| 宝塚
25min
阪急今津線
西宮北口
阪急神戸線 特急
岡本 | 大津
60min
大津
JR琵琶湖線 新快速
芦屋
JR神戸線 普通
甲南山手 | 京都
45min
京都
JR京都線 新快速
芦屋
JR神戸線 普通
甲南山手 |
| 梅田
20min
阪急神戸線 特急 岡本
大阪
JR神戸線 新快速
芦屋
JR神戸線 普通
甲南山手
15min | 奈良
65min
奈良
JR大和路線 快速
JR神戸線 新快速
芦屋
JR神戸線 普通
甲南山手 | 和歌山
100min
和歌山
JR阪和線 快速
大阪
JR神戸線 新快速
芦屋
JR神戸線 普通
甲南山手 |



Leonidas (レオニダス) 神戸岡本店 1
ブリュッセル発の世界的に有名なチョコレート店。1粒からの量り売りがOKなので、いろいろなチョコが楽しめるのがうれしい!



最寄り駅は3駅、
どの駅からも
徒歩15分圏内

経済的負担が軽い寮生活。大学まで徒歩20分と通学も楽です。



薬学科4年 齊藤 雄史さん
山口県立防府高校出身

男子寮 / 岡本寮
「大学にも駅にも近い」
「全室一人部屋」の快適環境です。

大学まで20分弱、最寄り駅にも5分以内と、
便利なロケーションにある男子寮です。エア
コンやベッド、机などもそろっていて、全室
が一人部屋と、至れり尽くせりの環境です。
友達もすぐできましたし、テスト前の勉強
も、わからないところをお互いに教えあつた
りしています。

岡本寮2014年度データ

定員数	学部学生22名 大学院生2名 (すべて個室)
入寮費	35,000円
寮費(月額)	33,000円~35,000円
部屋の広さ	約6畳の洋室
各部屋の備品	エアコン・ベッド・机・本棚・ロッカー等
その他設備	浴室・シャワー室・談話室等



de la cachette (デ・ラ・カシェット)

ヨーロッパで買付けた雑貨を中心に
取り揃えた店。趣のある雑貨は、長い間
愛用したくなるようなものばかり。きつ
とお気に入りの見つかるはず。



Honey House stableford Green (ハニーハウス スタейブルフォード グリーン)

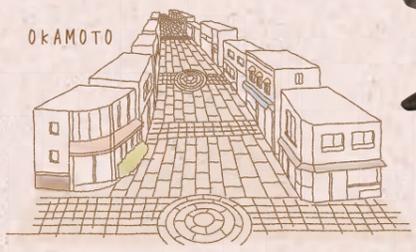
ニュージーランド産直輸入のマ
カハニーを使ったスイーツや料理
が自慢のお店。イングランド調のお
しゃれなインテリアが素敵です。



Dolittle (ドリトル)

アクセサリーやインテリア小物など、世界にひとつ
だけのハンドメイド作品を販売する「レンタルボツ
クス」のお店。テーマにちなんだ楽しい展示会も。

通学路にはさまざま
お店があるから
退屈しません



はらドーナッツ

素朴な味わいが自慢のドーナッツ店。高品
質のオカラと豆乳を使用し、防腐剤や保存
料を使わないというこだわりが人気の秘密。



女子寮は、キャンパス内。通学時間ゼロです。



薬学科5年 榎原 彩乃さん
長崎県立長崎西高校出身

女子寮 / 如修塾
同級生だけでなく先輩とも親しくなれる。
それが寮生活のいちばんの良さだと思う。

大学の周りで一人住まいするより、寮のほうが
経済的で安心、と考えて入寮しました。朝食と夕
食がついているので、食生活も安定。食事の準
備に割く時間がゼロなので、その分勉強に打ち
込めます。寮生活の良さは友達がたくさんでき
ること。同級生ばかりでなく、先輩にもいろい
ろなアドバイスをもらっています。

如修塾2014年度データ

部屋数	62室(原則として2人部屋)
定員数	124名
入寮費	60,000円
寮費(月額)	20,000円
食費(月額)	30,000円(昼・夕食分)
部屋の広さ	約9畳の洋室
各部屋の備品	エアコン・2段ベッド・机・本棚・クローゼット等
その他設備	食堂・浴室・娯楽室・ミシン室・ホール等



女の子だけで
ワイワイできる
のが楽しいですよ。



キャンパスライフ

平成27年度入学試験概要(薬学部薬学科 定員 270名)

■公募制推薦入学試験(併願可)(一浪可) 募集人員 ■ 60名

出願期間	平成26年10月16日(木)～10月24日(金)締切日消印有効(10月27日(月)窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は10月27日(月)の1日のみです。
試験日	平成26年11月3日(月・祝) 10:00～12:30
試験会場	本学、福岡、広島、高松、名古屋
入学検定料	35,000円
合格者発表日	平成26年11月7日(金) 10:00
入学手続締切日	平成26年12月1日(月) 入学金、授業料前期分 平成27年3月19日(木) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	平成27年3月31日(火) 午後5時必着

[出願資格]

薬学を意欲的に勉学する意志を有し、次の要件を満たし、在籍する又は卒業した学校の学校長が推薦する者

1. 高等学校又は中等教育学校を2015年(平成27年)3月卒業見込みの者、及び2014年(平成26年)3月に卒業した者
2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2014年(平成26年)3月修了した者及び2014年(平成26年)4月以降2015年(平成27年)3月末までに修了又は修了見込みの者
3. 高等学校もしくは中等教育学校の後期課程の**全体の評定平均値**(卒業見込みの者については3年1学期又は前期までの評定平均値)が**3.0以上**の者
4. 高等学校もしくは中等教育学校の後期課程の**数学の評定平均値**(卒業見込みの者については3年1学期又は前期までの評定平均値)が**3.0以上**の者

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
理科	化学基礎・化学	125点	10:00～11:00(60分)
外国語	英語I・英語II・リーディング・ライティング	100点	11:30～12:30(60分)
調査書	全体の評定平均値5倍の点数化	25点	
		計250点	

各科目の基準点は設けておりません。

■指定校制推薦入学試験 募集人員 ■ 60名

試験日	平成26年11月3日(月・祝) 13:30～
試験会場	本学
合格者発表日	平成26年11月7日(金) 10:00

■大学入試センター試験利用入学試験 募集人員 ■ 10名

出願期間	平成27年1月6日(火)～1月19日(月) 締切日消印有効(1月20日(火) 窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は1月20日(火)の1日のみです。
試験日	平成27年1月17日(土)・18日(日)
入学検定料	20,000円
合格者発表日	平成27年2月10日(火) 10:00
入学手続締切日	平成27年2月23日(月) 入学金 平成27年3月11日(水) 授業料前期分 平成27年3月19日(木) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	平成27年3月31日(火) 午後5時必着

試験教科・試験科目等

教科	科目	配点
数学	数学I・数学A 必修	100点
	数学II・数学B 必修	100点
理科(選択)	化学 物理 いずれか1科目選択 生物	200点
外国語	英語(リスニングテストを含む) 必修	200点
		計600点

各科目の基準点は設けておりません。個別試験は行いません。
選択科目(化学・物理・生物)については、第1解答科目の得点を2倍にして利用します。
 英語については、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に圧縮して利用します。
 過去の大学入試センター試験の成績は利用しません。
 ○大学入試センター試験に係る旧教育課程者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお、本経過措置は平成27年度限りの措置とします。

1. 「数学」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学I・旧数学A」及び「旧数学II・旧数学B」を選択することができます。
2. 「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「化学I」(必修)と、「物理I」又は「生物I」のいずれか1科目(計2科目)を選択することができます。

■学費等

	1年次	摘要	2～6年次
入学金	400,000円	手続時納入	—
授業料	前期分 900,000円	手続時納入 10月に納入	前期分 900,000円
	後期分 900,000円		後期分 900,000円

授業料には、設備維持費を含んでいます。

《旧教育課程履修者の数学と理科》
 旧教育課程履修者に対しても不利にならないような出題をする。

■一般入学試験(前期) 募集人員 ■ 110名

出願期間	平成27年1月6日(火)～1月21日(水) 締切日消印有効(1月22日(木) 窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は1月22日(木)の1日のみです。
試験日	平成27年2月4日(水) 10:00～16:10
試験会場	本学、福岡、広島、高松、姫路、大阪(第1・第2)、名古屋
入学検定料	35,000円
合格者発表日	平成27年2月10日(火) 10:00
入学手続締切日	平成27年2月16日(月) 入学金 平成27年3月11日(水) 授業料前期分 平成27年3月19日(木) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	平成27年3月31日(火) 午後5時必着

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
数学	数学I・数学II・数学A・数学B(数列、ベクトル)	150点	10:00～11:20(80分)
理科	化学基礎・化学	200点	12:30～14:10(100分)
外国語	英語I・英語II・リーディング・ライティング	150点	14:50～16:10(80分)
		計500点	

各科目の基準点は設けておりません。

■一般入学試験(中期) 募集人員 ■ 20名程度

出願期間	平成27年1月6日(火)～1月29日(木) 締切日消印有効(1月30日(金) 窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は1月30日(金)の1日のみです。
試験日	平成27年2月11日(水・祝) 13:00～16:00
試験会場	本学、大阪
入学検定料	35,000円
合格者発表日	平成27年2月14日(土) 10:00
入学手続締切日	平成27年2月26日(木) 入学金 平成27年3月11日(水) 授業料前期分 平成27年3月19日(木) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	平成27年3月31日(火) 午後5時必着

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
理科(選択)	化学基礎・化学 生物基礎・生物 いずれか1科目選択	200点	13:00～14:20(80分)
外国語	英語I・英語II・リーディング・ライティング 必修	100点	15:00～16:00(60分)
		計300点	

各科目の基準点は設けておりません。
 選択科目については出願時に**いずれか1科目を選択してください**。出願後の科目変更はできません。
 理科については、「中央値補正法」による換算後の得点を用いて合否判定を行います。

■一般入学試験(後期) 募集人員 ■ 10名程度

出願期間	平成27年2月19日(木)～2月27日(金) 締切日消印有効(3月2日(月) 窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は3月2日(月)の1日のみです。
試験日	平成27年3月8日(日) 13:00～14:00
試験会場	本学
入学検定料	35,000円
合格者発表日	平成27年3月12日(木) 15:00
入学手続締切日	平成27年3月19日(木) 入学金、授業料前期分、誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	平成27年3月31日(火) 午後5時必着

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
理科	化学基礎・化学	150点	13:00～14:00(60分)
		計150点	

科目の基準点は設けておりません。

その他、入学後に下記の諸会費が必要です。

諸会費	1年次	2～6年次
学生自治会費	6,000円	6,000円
桔梗育友会費	5,000円	5,000円
同窓会入会費	20,000円	—
同窓会費	—	12,000円
合計	31,000円	23,000円

過去3年間の入学試験結果

■公募制推薦入学試験

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
26	699(267)	698(266)	150(45)	63(25)
25	529(192)	528(192)	157(49)	77(21)
24	512(171)	512(171)	193(56)	91(32)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		総合250点			化学100点			英語100点		
		最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低
26	受験者	220	137	66	83	41	0	96	56	20
	合格者	220	174	161	83	60	36	96	72	50
25	受験者	227	141	67	93	46	3	98	55	20
	合格者	227	175	157	93	64	21	98	68	46
24	受験者	217	144	69	92	44	4	92	60	22
	合格者	217	171	153	92	58	29	92	71	46

総点のうち50点については、調査書の全体の評定平均値に基づいて算定しています。

■指定校制推薦入学試験

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
26	78(10)	78(10)	78(10)	78(10)
25	70(17)	70(17)	70(17)	70(17)
24	57(11)	57(11)	57(11)	57(11)

■大学入試センター試験利用入学試験

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
26	641(234)	641(234)	185(63)	16(7)
25	532(181)	532(181)	132(31)	25(6)
24	470(181)	469(181)	128(42)	7(2)

■一般入学試験・前期

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
26	1,316(557)	1,283(540)	320(120)	120(45)
25	1,114(451)	1,074(434)	286(94)	84(25)
24	900(394)	864(374)	317(122)	111(37)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		総合500点			数学150点			化学200点			英語150点		
		最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低
26	受験者	444	276	32	143	73	0	192	125	12	140	77	0
	合格者	444	360	326	143	104	62	192	154	111	140	101	55
25	受験者	481	311	88	150	94	5	189	130	26	147	87	20
	合格者	481	383	355	150	117	83	189	157	120	147	109	69
24	受験者	451	306	83	150	89	0	192	120	16	144	97	31
	合格者	451	377	336	150	115	63	192	151	97	144	111	66

■一般入学試験・中期

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
26	724(313)	560(248)	34(15)	12(3)
25	642(234)	520(204)	43(15)	21(9)
24	426(181)	313(134)	60(19)	41(14)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		総合350点			理科(選択)200点						英語150点		
		最高	平均	最低	化学			生物			最高	平均	最低
26	受験者	309	182	32	186	96	11	157	96	4	141	85	21
	合格者	309	261	246	186	143	121	157	137	122	141	119	90

平成 26 年度選択科目の中央値は下記のとおりです。

・化学 93 点 ・生物 83 点

年度		総合350点			理科(選択)200点						英語150点		
		最高	平均	最低	化学			生物			最高	平均	最低
25	受験者	305	185	53	180	99	17	179	110	50	147	83	21
	合格者	305	262	243	180	150	113	179	154	131	147	110	84

平成 25 年度選択科目の中央値は下記のとおりです。

・化学 109 点 ・生物 138 点

年度		総合400点			理科(選択)200点						英語150点		
		最高	平均	最低	化学			生物			最高	平均	最低
24	受験者	357	217	100	187	97	26	162	103	48	138	82	33
	合格者	357	277	256	187	132	100	162	137	99	138	104	78

総点のうち 50 点については、調査書の全体の評定平均値に基づいて算定しています。

平成 24 年度選択科目の中央値は下記の通りです。

・化学 84 点 ・生物 119 点

■一般入学試験・後期

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
26	325(154)	301(143)	11(6)	10(6)
25	385(172)	355(161)	13(8)	12(7)
24	217(104)	198(95)	10(2)	7(2)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		化学150点		
		最高	平均	最低
26	受験者	141	95	11
	合格者	141	133	130
25	受験者	142	80	17
	合格者	142	129	125

くすりの専門家としての
基礎力を有し、
医療人にふさわしい人格を兼ね備え、
薬学の広範な分野で
活躍する人材を育てたい。



学長 北河 修治

医療の高度化と社会情勢の変化に伴って、
薬剤師の業務は、医療チームの中でのくすりの専門家としての活動へと
今後ますますシフトしていくものと考えられます。

そのため、このような変化に対応できる、新しい時代の医療を担う人材の養成が求められています。

本学では、科学的思考力、課題発見能力、問題解決能力を有するとともに、
医療人にふさわしい高い使命感、倫理観を備え、病院、薬局はもとより
薬学の広範な分野で活躍する人材を輩出できるようカリキュラムを編成し、
必要に応じて見直しを行いながら、特色ある教育を行っています。

入学する前に、1日だけ神戸薬科大の学生になってみよう!【オープンキャンパス】

OPEN CAMPUS

キャンパス見学、相談コーナーをはじめ、
進学説明会や保護者向け大学紹介では入試についての説明はもちろん、
講義内容、学生生活、そして就職状況等幅広い内容の説明を行っています。
入試だけでなく大学全体について詳しく知る絶好のチャンスです。
みなさんの進路目標をしっかりと定めるためにも、多数のご参加をお待ちしています。

申込不要

オープンキャンパスには受験生以外の方もご参加いただけます。高校1年生、2年生そしてご家族の方も奮ってご参加ください。



相談コーナー



大学紹介



受付



資料コーナー



研究室見学

2014

8/2 土 3 日 23 土

受付(随時) 9:30~

キャンパス
見学
①10:00~11:20
②10:30~11:50
③13:30~14:50
④14:30~15:50

4回開催されます。
都合の良い時間にお集まりください。

相談コーナー 10:00~16:00

進学説明会 12:50~13:20

入試問題解説 13:40~14:20

保護者向け大学紹介 13:40~14:20

体験実習

①10:15~11:30
②14:40~15:55

体験実習テーマ

- かゆみどめ軟膏を作ってみよう
- 尿素配合保湿軟膏を作ってみよう

実験の楽しみや喜びを理解していただく目的で開催しています。参加者には2つのテーマから1つを選んでもらい、大学の実習室で白衣(貸与します)を着て取り組んでいただきます。実験は、研究室のスタッフが指導にあたり、器具や薬品の扱い方から実験終了まで、一人ひとりが体験できる本格的なものになっています。



ランチ体験



体験実習



学生スタッフ



10/4 土

大学祭と同日開催

受付(随時) 9:30~
 進学説明会 10:00~10:30
 相談コーナー 10:30~13:00
 入試問題解説 10:40~11:20
 保護者向け大学紹介 10:40~11:20
 キャンパス見学 11:30~12:50